

平成29年度 横手市社会福祉協議会事業報告

■総括

平成29年度は、社会福祉法の改正に伴って変更された定款に基づく運営の初年度となりました。新たな制度による評議員と理事・監事の改選や財務諸表等の電子開示システムによる公表を行い、経営組織のガバナンスの強化や運営の透明性の向上が図られました。

地域福祉事業では、3年目となった第二次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、小ネットワーク活動やいきいきサロン活動、福祉教育活動、ボランティア活動の支援などを行うとともに、自立相談支援事業（くらしの相談窓口）との連携や生活支援体制整備事業の推進により、地域課題の解決に向けた総合相談支援体制の構築と地域力の向上に努めてまいりました。

くらしの相談窓口に寄せられる相談は、多様化・複合化しており、解決策のひとつとして、食糧を支援するためのフードドライブ事業の取組みを始めるとともに、コープフードバンク協定の締結を行いました。

また、7月に発生した大雨災害に対応するため、災害ボランティアセンターを初めて設置し、運営しました。迅速な対応と円滑なセンターの運営は、日頃の研修や訓練の成果であり、被災された方々の支援を行うことができました。

介護事業関係では、介護人材が不足する中であって、訪問介護事業の実績は順調に推移しましたが、早急に改善が必要な事業もあり、職員の意識改革とともに在宅部門と施設部門の更なる連携を進める必要があります。

また、働きやすい職場を実現し、職員の資質向上と人材確保に資するため介護サービス事業所認証評価制度に取り組むこととし、参加宣言を行いました。

今後も、地域福祉部門と介護サービス部門との連携を図りながら、自主財源の安定した確保を行い、「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を推進してまいります。

横手市社会福祉協議会 平成29年度組織体制図

平成30年3月31日現在



■ 総務関係

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席理事数	出席監事数
平成 29 年 5 月 9 日	議案第 1 号 特別養護老人ホーム雄水苑大規模改修工事 の契約締結について	12 名	3 名
平成 29 年 6 月 2 日	報告第 1 号 運営規程の一部変更について 報告第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人等に係る指導監査 及び介護保険事業所等実地指導状況報告に ついて 報告第 3 号 会長及び常務理事の職務執行状況報告に ついて 議案第 2 号 平成 28 年度事業報告について 議案第 3 号 平成 28 年度決算報告について 議案第 4 号 平成 29 年度第 1 次補正予算 (案) について 議案第 5 号 定款施行細則の一部改正 (案) について 議案第 6 号 経理規程の一部改正 (案) について 議案第 7 号 監事監査実施規程の制定について 議案第 8 号 定時評議員会招集について	13 名	3 名
平成 29 年 6 月 20 日	議案第 9 号 会長及び副会長の選定について 議案第 10 号 常務理事の選定について	15 名	2 名
平成 30 年 3 月 9 日	報告第 4 号 運営規程の一部変更について 報告第 5 号 平成 29 年度介護保険事業所等実地指導状況 報告について 報告第 6 号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正 について 報告第 7 号 特別養護老人ホーム雄水苑大規模改修工事 完了について 報告第 8 号 特別養護老人ホーム平寿苑大規模改修工事 実施設計完了について 報告第 9 号 平成 30 年度介護報酬改定に伴う介護報酬 見直しの概要について 報告第 10 号 会長及び常務理事の職務執行状況報告に ついて 議案第 11 号 定款の一部改正 (案) について 議案第 12 号 役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正 (案) について 議案第 13 号 臨時職員就業規則の一部改正 (案) について 議案第 14 号 パート職員就業規則の一部改正 (案) について 議案第 15 号 平成 29 年度第 2 次補正予算 (案) について 議案第 16 号 平成 30 年度事業計画 (案) について 議案第 17 号 平成 30 年度収支予算 (案) について 議案第 18 号 評議員会招集について	13 名	2 名

【評議員会】

期 日	案 件	出席評議員数	出席監事数
平成 29 年 6 月 20 日	報告第 1 号 運営規程の一部変更について 報告第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人等に係る指導監査 及び介護保険事業所等実地指導状況報告に ついて 報告第 3 号 社会福祉充実残額について 報告第 4 号 経理規程の一部改正について 報告第 5 号 監事監査実施規程の制定について 報告第 6 号 特別養護老人ホーム雄水苑大規模改修工事の 入札結果について 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 28 年度決算報告について 議案第 3 号 平成 29 年度第 1 次補正予算 (案) について 議案第 4 号 定款施行細則の一部改正 (案) について 議案第 5 号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第 6 号 任期満了に伴う監事の選任について	26 名	3 名
平成 30 年 3 月 26 日	報告第 7 号 運営規程の一部変更について 報告第 8 号 平成 29 年度介護保険事業所等実地指導状況 報告について 報告第 9 号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正に ついて 報告第 10 号 特別養護老人ホーム雄水苑大規模改修工事完了 について 報告第 11 号 特別養護老人ホーム平寿苑大規模改修工事实施 設計完了について 報告第 12 号 平成 30 年度介護報酬改定に伴う介護報酬見直し の概要について 報告第 13 号 臨時職員就業規則の一部改正について 報告第 14 号 パート職員就業規則の一部改正について 議案第 7 号 定款の一部改正 (案) について 議案第 8 号 役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正 (案) について 議案第 9 号 平成 29 年度第 2 次補正予算 (案) について 議案第 10 号 平成 30 年度事業計画 (案) について 議案第 11 号 平成 30 年度収支予算 (案) について	27 名	

(2) 監 査

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 4 月 20 日	監事会 ・決算監査内容等についての打合せ ・中間監査内容等についての打合せ	2 名
平成 29 年 9 月 13 日		3 名
平成 29 年 5 月 17 日 5 月 18 日	決算監査 ・平成 28 年度事業並びに決算監査	3 名
平成 29 年 10 月 31 日 11 月 1 日・11 月 2 日	中間監査・巡回 監査 ・平成 29 年度事業並びに中間・巡回 監査	3 名

(3) 正副会長会議

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 5 月 26 日	・理事会、評議員会提出議案（決算関係、補正予算等）について	5 名
平成 30 年 3 月 1 日	・理事会、評議員会提出議案（定款変更、事業計画、予算等）について	4 名

(4) 総合企画部会

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 9 月 29 日	・部会長、副部会長の選出について ・事業経営部会検討事項について ・地域福祉部会検討事項について	4 名
平成 29 年 12 月 22 日	・平成 30 年度事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・雄水苑大規模改修工事完了について	5 名
平成 30 年 2 月 20 日	・平成 30 年度事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・譲渡施設改修工事計画（案）について	5 名

(5) 地域福祉部会

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 9 月 22 日	・部会長、副部会長の選出について ・生活支援体制整備事業について ・生活困窮者自立相談支援事業について ・災害ボランティアセンター設置について ・秋田県社会福祉大会について	6 名
平成 29 年 12 月 19 日	・平成 30 年度地域福祉事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・雄水苑大規模改修工事完了について	7 名
平成 30 年 2 月 13 日	・平成 30 年度介護保険事業計画（案）について ・平成 30 年度地域福祉事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・譲渡施設改修工事計画（案）について	6 名

(6) 事業経営部会

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 9 月 20 日	・部会長、副部会長の選出について ・介護保険事業の現状について ・譲渡施設改修状況及び改修計画について ・今後の事業運営について	7 名
平成 29 年 12 月 12 日	・平成 30 年度介護保険事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・雄水苑大規模改修工事完了について	7 名
平成 30 年 2 月 13 日	・平成 30 年度介護保険事業計画（案）について ・平成 30 年度地域福祉事業計画（案）について ・介護サービス事業所認証評価制度について ・譲渡施設改修工事計画（案）について	7 名

(7) 役員研修

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 11 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度上半期事業報告、会計報告 ・大雨災害に伴う災害ボランティアセンターの運営について ・講演「仕事人生で得たもの」 生活協同組合コープあきた 理事長 大川功 氏 	理事 15 名 監事 3 名 評議員 24 名

(8) 苦情解決第三者委員協議会

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 7 月 25 日	・平成 28 年度介護保険事業所相談苦情状況について	5 名

(9) 所属長会議

期 日	内 容
平成 29 年 4 月 11 日 5 月 8 日・6 月 6 日 7 月 4 日・8 月 8 日 9 月 12 日・10 月 10 日 11 月 7 日・12 月 5 日 平成 30 年 1 月 9 日 2 月 6 日・3 月 6 日	・法人運営に関する必要事項並びに地域福祉活動や介護保険事業等の現状と課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに検討及び連絡調整を行った。

(10) 福利厚生事業

期 日	内 容	備 考
平成 29 年 6 月 9 日 8 月 4 日・9 月 15 日 10 月 20 日・11 月 21 日 平成 30 年 3 月 23 日	・福利厚生委員会の開催（福利厚生事業の検討）	計 6 回
平成 29 年 7 月 8 日 9 月 22 日 10 月 6 日 10 月 15 日 11 月 2 日 11 月 11 日 平成 30 年 1 月 19 日 2 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り小旅行「初夏の小旅行男鹿半島の旅」の開催 ・「第 1 回横手市民スポーツフェスティバル 2017・ 職場対抗スポーツ大会」への参加 ・職員交流会「笑いで職場の輪が広がるように」 ・ボウリング大会 ・福利協会助成事業「焼肉たべて元気になろう」 ・日帰り小旅行「復興震災ツアー 2017 in 大船渡」 ・「第 2 回横手市民スポーツフェスティバル 2017・ 職場対抗スポーツ大会」への参加 ・料理教室『低栄養予防レシピコンクール最優秀作品を 主に調理』 	16 名 15 名 100 名 16 名 43 名 15 名 31 名 9 名 計 245 名

(11) 税理士による巡回指導等

期 日	内 容
平成 29 年 5 月 10 日 ～平成 30 年 3 月 27 日	12 日間 ・決算監査、本部及び施設等の巡回指導

(12) 会議関係

①事業担当者会議（全体会議後、地域福祉・介護保険事業の各担当に分かれ協議）

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 4 月 14 日	・平成 29 年度事業計画及び収支予算について ・地域福祉担当者会議 ・介護保険事業担当者会議	27 名

②感染症対策委員会（職員による委員 13 名）

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 5 月 15 日	・平成 29 年度役員体制について ・平成 29 年度委員会事業計画について ・感染症発生状況報告	12 名
平成 29 年 7 月 11 日	・感染症対策研修会について	10 名
平成 29 年 9 月 12 日	・感染症対策研修会準備、役割確認等について ・感染症発生状況報告	11 名
平成 29 年 10 月 18 日	・感染症対策研修会 「インフルエンザ 2017～2018 予防・診断・治療の スタンダードを考える」 熊谷医院 院長 熊谷理夫 氏	72 名
平成 30 年 1 月 22 日	・事業所におけるインフルエンザ対策について	10 名

③各事業所担当者会議

イ. 在宅事業所意見交換会（居宅・訪問・入浴・通所による意見交換会）

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 7 月 19 日	・横手市介護保険事業の傾向について ・意見交換会 ・訪問型、通所型サービスAについて	22 名

ロ. 通所介護事業所実績検討会議（レクリエーション担当者、厨房担当者会議含む）

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 6 月 7 日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・特養との統一献立について	4 名
平成 29 年 6 月 15 日	・事業所の現状について ・居宅、通所合同会議について ・認知症介護実践者研修について	4 名
平成 29 年 6 月 19 日	(レクリエーション担当者会議) ・他事業所レクリエーション交流について ・レクリエーションの内容について ・レクリエーション機材について	5 名
平成 29 年 8 月 22 日	・通所介護計画書の様式について ・通所介護利用連絡帳の様式について ・今後取り組む課題について	11 名
平成 29 年 9 月 19 日	(レクリエーション担当者会議) ・第 1 回他事業所レクリエーション交流の反省及び 今後の取り組みについて	4 名

	・第2回他事業所レクリエーション交流について	
平成29年 9月 20日	・今後の取り組みについて ・通所介護計画書様式について ・社会福祉援助技術論について	10名
平成29年 10月 4日	(厨房担当者会議) ・統一献立の実現について ・今後の厨房担当者会議について	4名
平成29年 11月 14日	(レクリエーション担当者会議) ・第2回他事業所レクリエーション交流の反省及び今後の取り組みについて ・レクリエーション活動情報交換	4名
平成29年 11月 28日	・通所介護計画の評価様式について ・月刊デイの購読について ・雄風荘実地指導について ・平成30年度予算について	11名
平成30年 1月 7日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・日替わり献立の準備と外注商品の試食と感想、検討について	4名
平成30年 1月 18日	(レクリエーション担当者会議) ・現状報告と今後の取り組みについて	5名
平成30年 3月 14日	・次年度加算算定に係る確認表について ・通所連絡帳について	8名

ハ. 居宅介護支援事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席者数
平成29年 6月 5日	・各事業所の状況について ・居宅、通所合同研修会について ・業務日誌、ヒヤリハットについて	6名
平成29年 7月 19日	・各事業所の状況について ・研修参加計画について	6名
平成29年 10月 12日	・実地指導について ・各種研修参加について ・11月からの介護予防、日常生活支援総合事業について	6名
平成29年 11月 13日	・実地指導について ・重要事項説明書について ・平成30年度予算について	6名
平成29年 11月 21日	・平成30年度事業所目標について ・居宅介護支援事業所からの要望について	6名
平成30年 3月 7日	・ケアプラン点検について ・平成30年度の体制について（人員、加算等） ・年度末に向けての作成書類について	6名

二. 特養3施設会議

期 日	内 容	出席者数
平成 29 年 8 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4～7 月までの月次報告について ・ 各施設の改修状況、今後の改修計画について ・ 人員体制等について ・ 灯油契約について 	9 名

(13) 研修等出席状況

期 日	会議・研修名	参加者数
平成 29 年 4 月 25 日	・ 法人税決算説明会	1 名
平成 29 年 5 月 30 日 5 月 31 日	・ 研修担当職員研修	1 名
平成 29 年 7 月 21 日	・ 無期転換セミナー	2 名
平成 29 年 8 月 23 日	・ 秋田県経営協セミナー	1 名
平成 29 年 10 月 13 日	・ 労務管理セミナーⅡ	1 名
平成 29 年 10 月 18 日	・ 福祉大臣 WAMNET 連携体験会	2 名
平成 29 年 11 月 8 日	・ 澤田石晶税理士事務所創業二十五周年記念講演	2 名
	計	10 名

(14) 法人開催内部職員研修

(全体研修)

期 日	研修テーマ	講 師	参加者数
平成 29 年 7 月 12 日	「ストレス及びメンタルヘルス」	産業保健相談員 寺田 誠 氏	45 名
平成 29 年 9 月 7 日	「減塩を主とした出前健康教育」	秋田県栄養士会 佐藤 優子 氏	47 名
平成 29 年 9 月 21 日	「認知症サポーター養成講座①」	横手社協認知症キャラバンメイト	34 名
平成 29 年 10 月 13 日	「認知症サポーター養成講座②」	横手社協認知症キャラバンメイト	68 名
平成 29 年 10 月 24 日	「接遇マナー基本編」	北都銀行	39 名
平成 29 年 11 月 14 日	「口腔ケアと摂食嚥下」	東成瀬村ジュネスデンタルクリニック小菅院長	77 名
平成 30 年 3 月 23 日	「車両事故と労災事故」	あたご商事	63 名
		計	373 名

(事業所別研修)

期 日	対象・研修テーマ	講 師	参加者数
平成 29 年 5 月 19 日	居宅及び通所介護事業所 「ケアプランと個別計画」	横手市高齢ふれあい課	45 名
平成 29 年 8 月 4 日	訪問介護・訪問入浴介護事業所 「虐待防止法について」	横手市高齢ふれあい課	47 名

平成29年 9月 5日	地域福祉事業 「伝達研修①」	外部研修受講者	18名
平成30年 3月 22日	地域福祉事業 「伝達研修②」	外部研修受講者	15名
		計	125名

(専門性研修)・・介護サービス事業所認証評価制度支援プログラム

期 日	研修テーマ	場 所・講 師	参加者数
平成29年 10月 17日	「基礎セミナー」	秋田県社会福祉会館 (株)エイデル研究所 (県社協委託業者)	13名
平成29年 11月 16日	「採用活動と新規採用者の 人材育成計画」		4名
平成29年 11月 22日	「キャリアパスと人材育成 計画」		3名
平成29年 11月 29日	「面談と評価制度の構築」		13名
平成29年 12月 15日	「給与制度の基礎と体系整備」		4名
平成29年 12月 20日	「労務管理とワークライフ バランス」		4名
平成30年 1月 26日	「OJT担当者研修」		11名
平成30年 1月 30日	「面談者研修」		11名
平成30年 3月 14日	「個別相談会」		3名
		計	66名

(15) 各種実習受入れ指導及び講師・職員派遣

(実習生受入れ)

大学、関係機関等の名称	実習生数	受入内容	受入時期
○東北福祉大学	1名	社会福祉士実習	・実習受入れについては関係 機関の日程に合わせ調整
○秋田大学	1名	教員免許法「介護体験」	
○ノースアジア大学	1名	インターンシップ	
○岩手県立大学	1名	インターンシップ	
○日本赤十字秋田短期大学	2名	介護福祉士実習	
○秋田栄養短期大学	1名	給食運営校外実習	
○湯沢翔北高等学校専攻科	4名	介護福祉士実習	
○秋田県立増田高等学校	5名	介護職員初任者研修	
○秋田県立六郷高等学校	3名	介護福祉士実習	
計	19名		

(講師派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣人数	内 容
○秋田県立増田高等学校	平成29年5月15日～ 7月10日までの4日間	2名	介護職員初任者研修
○大森民生児童委員協議会 研修	平成29年8月28日	1名	災害ボランティアによる支援活動 について
○LL財団	平成29年9月1日	1名	介護支援専門員専門研修 (専門研修課程Ⅱ)
計		4名	

(職員派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣人数	内 容
○炭酸浴デイサービスセン ター霞桜の湯	平成29年 4月 28日	1名	運営推進委員会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 5月 12日	1名	秋田県ヘルパー協議会監事会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 5月 12日	1名	ホームヘルパー協議会調査研究委 員会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 7月 5日	1名	ホームヘルパー協議会新旧合同理 事会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 7月 24日	1名	秋田福祉人材確保推進協議会・秋 田介護労働懇談会
○横手市女性センター運営 委員会	平成29年 7月 24日	1名	平成29年度横手市女性センター 第1回運営委員会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 11月 9日	1名	平成29年度秋田県社会福祉大会
○秋田県ヘルパー協議会	平成29年 11月 20日 ～21日	1名	平成29年度東北ブロックホーム ヘルパー協議会研修会
○日本ケアマネジメント 学会	平成29年 12月 16日	1名	仙台フォーラム
○秋田県ヘルパー協議会	平成30年 1月 23日	1名	平成29年度秋田県障害者施策 推進審議会
○秋田県ヘルパー協議会	平成30年 1月 23日	1名	平成29年度秋田県ホームヘルパ ー協議会第2回理事会
○秋田県ヘルパー協議会	平成30年 1月 26日	1名	秋田県介護職員たん吸引等研修 実施委員会
○横手市女性センター運営 委員会	平成30年 2月 20日	1名	平成29年度横手市女性センター 第2回運営委員会
○秋田県ヘルパー協議会	平成30年 2月 28日	1名	第5回秋田県地域訓練コンソーシ アム
計		14名	

(16) 指定管理施設

施設名	期 間
十文字町健康福祉センター 山内ほっとバレス「ゆうらく館」 大雄地域福祉センター	平成26年4月1日～平成31年3月31日

(17) 介護保険等事業（在宅部門：市受託事業含む）

【居宅介護支援事業所】

○介護保険

	横手		平寿苑		雄物川		西部	
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数
H29	2,413名	32.7件	1,988名	32.2件	2,721名	36.1件	2,624名	35.4件
H28	2,548名	34.7件	2,156名	35.5件	2,471名	34.6件	2,778名	37.6件
前年比	94.7%	94.2%	92.2%	90.7%	110.1%	104.3%	94.5%	94.1%
	山内		十文字		計			
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数		
H29	743名	20.0件	2,385名	32.2件	12,874名	31.4件		
H28	949名	26.3件	2,551名	34.5件	13,453名	33.9件		
前年比	78.3%	76.0%	93.5%	93.3%	95.7%	92.6%		

○介護予防ケアマネジメント

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数						
H29	195件	169件	140件	272件	62件	167件	1,005件
H28	173件	156件	118件	202件	50件	124件	823件
前年比	112.7%	108.3%	118.6%	134.7%	124.0%	134.7%	122.1%

○介護認定調査

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
H29	104件	75件	131件	121件	44件	117件	592件
H28	98件	78件	105件	105件	46件	79件	511件
前年比	106.1%	96.2%	124.8%	115.2%	95.7%	148.1%	115.9%

【訪問介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
H29	3,447名	46,531件
H28	3,448名	46,352件
前年比	99.9%	100.4%

○居宅介護（障がい）

	利用者数	回数
H29	437名	4,706件
H28	413名	4,592件
前年比	105.8%	102.5%

○移動支援事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
H29	34名	63件
H28	50名	94件
前年比	68.0%	67.0%

○合計

	利用者数	回数
H29	3,918名	51,300件
H28	3,911名	51,038件
前年比	100.2%	100.5%

【訪問入浴介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
H29	511名	2,147件
H28	543名	2,276件
前年比	94.1%	94.3%

○訪問入浴事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
H29	84名	394件
H28	104名	476件
前年比	80.8%	82.8%

○合計

	利用者数	回数	1日平均利用者数	稼働率
H29	595名	2,541件	9.8名	92.6%
H28	647名	2,752件	10.5名	100.4%
前年比	92.0%	92.3%	93.3%	—

※車両2台 1日目標件数10.6件

※車両2台 1日目標件数10.5件

【通所介護事業所】

○介護保険

	康寿館 (30名 7-9時間 月~土)		平寿苑 (25名 7-9時間 毎日)		雄風荘 (25名 5-7時間 月~土)		大雄 (20名 5-7時間 月~金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H29	958名	6,672件	1,061名	7,596件	971名	6,646件	536名	4,595件
H28	1,054名	7,376件	968名	7,419件	870名	6,134件	526名	4,186件
前年比	90.9%	90.5%	109.6%	102.4%	111.6%	108.3%	101.9%	109.8%
	十文字 (30名 5-7時間 月~土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
H29	1,154名	7,837件	4,680名	33,346件				
H28	1,183名	8,194件	4,601名	33,309件				
前年比	97.5%	95.6%	101.7%	100.1%				

○基準該当生活介護（障がい）

	康寿館 (30名 7-9時間 月~土)		平寿苑 (25名 7-9時間 毎日)		雄風荘 (25名 5-7時間 月~土)		大雄 (20名 5-7時間 月~金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H29	79名	410件	—	—	—	—	—	—
H28	80名	374件	—	—	—	—	—	—
前年比	98.8%	109.6%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 5-7時間 月~土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
H29	4名	17件	83名	427件				
H28	17名	129件	97名	503件				
前年比	23.5%	13.2%	85.6%	84.9%				

○障がい児者デイサービス事業（市受託事業（障がい））

	康寿館 (30名 7-9時間 月～土)		平寿苑 (25名 7-9時間 毎日)		雄風荘 (25名 5-7時間 月～土)		大雄 (20名 5-7時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H29	12名	34件	—	—	—	—	—	—
H28	19名	51件	—	—	—	—	—	—
前年比	63.2%	66.7%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 5-7時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
H29	—	—	12名	34件				
H28	—	—	19名	51件				
前年比	—	—	63.2%	66.7%				

○合計

	康寿館 (30名 7-9時間 月～土)				平寿苑 (25名 7-9時間 毎日)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
H29	1,049名	7,116件	23.2名	77.5%	1,061名	7,596件	21.2名	84.9%
H28	1,153名	7,801件	25.2名	83.8%	968名	7,419件	20.5名	82.2%
前年比	91.0%	91.2%	92.1%	—	109.6%	102.4%	103.4%	—
	雄風荘 (25名 5-7時間 月～土)				大雄 (20名 5-7時間 月～金)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
H29	971名	6,646件	21.4名	85.8%	536名	4,595件	17.9名	89.4%
H28	870名	6,134件	19.8名	79.1%	526名	4,186件	16.2名	80.8%
前年比	111.6%	108.3%	108.1%	—	101.9%	109.8%	110.5%	—
	十文字 (30名 5-7時間 月～土)				計			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
H29	1,158名	7,854件	25.3名	84.4%	4,775名	33,807件	21.8名	84.4%
H28	1,200名	8,323件	26.8名	89.4%	4,717名	33,863件	21.7名	83.1%
前年比	96.5%	94.4%	94.4%	—	101.2%	99.8%	100.5%	—

◆特別養護老人ホーム平寿苑 平成29年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム平寿苑（定員50名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	46.3	44.5	48.0	49.2	46.1	45.8	46.8	49.4	50.0	47.5	46.8	46.9	47.3	47.9	98.7%
稼働率	92.7%	88.9%	96.0%	98.5%	92.2%	91.7%	93.5%	98.7%	100.0%	94.9%	93.6%	93.9%	94.5%	95.8%	98.6%
入 院	37	17	0	16	30	0	15	4	0	21	42	84	266	150	177.3%
（1日平均）	1.2	0.5	0.0	0.5	1.0	0.0	0.5	0.1	0.0	0.7	1.5	2.7	0.7	0.4	175.0%
入 所	0	2	3	1	0	2	1	2	0	0	2	1	14	15	93.3%
退 所	3	2	0	2	2	1	0	0	1	2	0	0	13	15	86.7%

短 期	平寿苑短期入所（定員10名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	10.9	12.0	10.8	10.1	11.8	12.3	12.4	10.3	10.0	11.5	11.4	10.8	11.2	10.9	102.8%
稼働率	109.3%	120.0%	107.7%	100.6%	118.4%	122.7%	123.5%	103.0%	100.0%	114.5%	113.9%	108.4%	111.8%	109.0%	102.6%

◆特別養護老人ホーム雄水苑 平成29年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑（定員50名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	48.2	48.7	49.4	49.0	49.1	46.1	46.5	45.6	46.1	47.7	48.5	49.0	47.8	46.7	102.4%
稼働率	96.4%	97.4%	98.9%	98.0%	98.3%	92.1%	93.1%	91.2%	92.2%	95.4%	97.1%	98.1%	95.7%	93.5%	102.4%
入 院	9	0	17	1	21	118	107	122	83	5	6	30	519	716	72.5%
（1日平均）	0.3	0.0	0.6	0.0	0.7	3.9	3.5	4.1	2.7	0.2	0.2	1.0	1.4	2.0	70.0%
入 所	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	7	10	70.0%
退 所	2	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	0	7	12	58.3%

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑ユニット（定員30名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	27.7	27.0	26.4	27.4	29.1	29.6	28.0	28.0	28.4	27.7	27.1	28.1	27.9	29.1	95.9%
稼働率	92.3%	90.0%	87.9%	91.3%	97.0%	98.8%	93.3%	93.2%	94.5%	92.5%	90.5%	93.5%	92.9%	97.1%	95.7%
入 院	55	35	43	6	0	11	59	31	6	30	24	36	336	174	193.1%
（1日平均）	1.8	1.1	1.4	0.2	0.0	0.4	1.9	1.0	0.2	1.0	0.9	1.2	0.9	0.5	180.0%
入 所	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	6	2	300.0%
退 所	1	1	1	1	0	0	1	0	1	2	0	0	8	2	400.0%

短 期	雄水苑短期入所（定員8名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	6.6	7.4	7.1	7.1	7.4	7.9	7.4	6.8	6.9	7.9	7.9	7.1	7.3	7.0	104.3%
稼働率	82.1%	91.9%	88.8%	88.3%	92.3%	98.3%	92.7%	84.6%	86.3%	98.4%	98.2%	88.7%	90.9%	87.2%	104.2%

◆特別養護老人ホーム憩寿園 平成29年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム憩寿園（定員58名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	56.1	56.1	56.1	56.7	56.2	56.4	54.9	55.8	56.7	57.0	55.1	55.6	56.1	56.4	99.5%
稼働率	96.7%	96.7%	96.7%	97.8%	96.9%	97.2%	94.7%	96.2%	97.8%	98.2%	95.0%	95.8%	96.7%	97.4%	99.3%
入 院	14	0	20	19	17	28	13	0	0	0	11	0	122	53	230.2%
（1日平均）	0.5	0.0	0.7	0.6	0.5	0.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.3	0.1	300.0%
入 所	1	2	2	2	1	1	2	2	3	2	2	4	24	19	126.3%
退 所	0	3	2	0	2	1	4	1	3	0	5	1	22	19	115.8%

短 期	憩寿園短期入所（定員8名）												29年度	28年度	前年度 対 比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	7.5	8.0	8.8	7.9	8.6	8.2	8.7	8.1	8.4	8.0	9.4	8.4	8.3	7.8	106.4%
稼働率	93.8%	100.0%	110.0%	99.2%	107.3%	102.5%	108.5%	101.3%	104.4%	100.0%	117.4%	105.2%	104.0%	97.6%	106.6%

■特別養護老人ホーム平寿苑 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

平成30年3月末

入所者年齢構成	人数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	2	1	1
75～79歳	4	1	3
80～84歳	7	2	5
85～89歳	19	3	16
90～94歳	11	2	9
95～99歳	5	1	4
100歳以上	2	0	2
計	50	10	40
平均年齢	87.5	84.9	88.2

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	2	4.0%
	要介護3	10	20.0%
	要介護4	23	46.0%
	要介護5	15	30.0%
	計	50	100.0%
平均介護度		4.0	

■特別養護老人ホーム雄水苑グループ棟 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

平成30年3月末

入所者年齢構成	人数	男	女
69歳以下	4	4	0
70～74歳	3	3	0
75～79歳	3	1	2
80～84歳	5	3	2
85～89歳	18	4	14
90～94歳	10	1	9
95～99歳	7	1	6
100歳以上	0	0	0
計	50	17	33
平均年齢	85.5	73.0	89.4

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	1	2.0%
	要介護2	2	4.0%
	要介護3	11	22.0%
	要介護4	18	36.0%
	要介護5	18	36.0%
	計	50	100.0%
平均介護度		4.0	

■特別養護老人ホーム雄水苑ユニット棟 入所定員30名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

平成30年3月末

入所者年齢構成	人数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	3	0	3
80～84歳	8	3	5
85～89歳	5	1	4
90～94歳	10	1	9
95～99歳	3	0	3
100歳以上	1	0	1
計	30	5	25
平均年齢	87.8	84.6	88.5

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	3	10.0%
	要介護3	7	23.3%
	要介護4	9	30.0%
	要介護5	11	36.7%
	計	30	100.0%
平均介護度		3.9	

■特別養護老人ホーム憩寿園 入所定員 58名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

平成30年3月末

入所者年齢構成	人数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	2	0	2
75～79歳	6	4	2
80～84歳	7	3	4
85～89歳	19	3	16
90～94歳	18	2	16
95～99歳	6	0	6
100歳以上	0	0	0
計	58	12	46
平均年齢	87.2	83.6	88.2

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	3	5.2%
	要介護3	11	19.0%
	要介護4	25	43.1%
	要介護5	19	32.8%
	計	58	100.0%
平均介護度		4.0	

□平成29年度 介護業務事故報告件数

事業所名		介護保険事業者 事故報告書 (様式1)	感染症報告書 (様式2)	アクシデント 報告書 (様式3)	軽微なケースに 係る事故報告書 (様式5)	ヒヤリハット	合計
横手福祉センター指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	1件	1件
	H28	0件	0件	0件	0件	0件	0件
平寿苑指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	H28	0件	0件	0件	0件	0件	0件
雄物川福祉センター指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	5件	5件
	H28	0件	0件	0件	0件	13件	13件
西部指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	6件	6件
	H28	0件	0件	0件	0件	0件	0件
山内福祉センター指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	H28	0件	0件	0件	0件	0件	0件
十文字福祉センター指定居宅介護支援事業所	H29	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	H28	0件	0件	0件	0件	0件	0件
指定訪問介護事業所	H29	2件	0件	0件	3件	0件	5件
	H28	1件	0件	0件	0件	4件	5件
指定訪問入浴介護事業所	H29	0件	0件	0件	1件	2件	3件
	H28	0件	0件	0件	1件	3件	4件
康寿館指定通所介護事業所	H29	0件	1件	0件	8件	30件	39件
	H28	0件	0件	0件	9件	40件	49件
平寿苑指定通所介護事業所	H29	0件	1件	0件	15件	25件	41件
	H28	3件	0件	0件	10件	3件	16件
雄風荘指定通所介護事業所	H29	2件	0件	0件	6件	21件	29件
	H28	0件	0件	0件	7件	15件	22件
大雄福祉センター指定通所介護事業所	H29	0件	0件	0件	2件	6件	8件
	H28	2件	0件	0件	8件	0件	10件
十文字福祉センター指定通所介護事業所	H29	1件	0件	0件	7件	13件	21件
	H28	1件	0件	0件	4件	21件	26件
特別養護老人ホーム平寿苑	H29	3件	0件	0件	11件	28件	42件
	H28	2件	0件	0件	31件	22件	55件
平寿苑指定短期入所生活介護事業所	H29	0件	0件	0件	9件	14件	23件
	H28	1件	0件	0件	3件	16件	20件
特別養護老人ホーム憩寿園	H29	6件	0件	3件	35件	141件	185件
	H28	6件	0件	1件	14件	42件	63件
憩寿園指定短期入所生活介護事業所	H29	0件	0件	3件	2件	39件	44件
	H28	2件	0件	3件	0件	10件	15件
特別養護老人ホーム雄水苑	H29	0件	0件	4件	30件	22件	56件
	H28	2件	0件	5件	45件	27件	79件
特別養護老人ホーム雄水苑ユニット	H29	3件	0件	0件	11件	30件	44件
	H28	4件	0件	5件	7件	31件	47件
雄水苑指定短期入所生活介護事業所	H29	1件	0件	0件	1件	24件	26件
	H28	0件	0件	1件	2件	6件	9件
合計	H29	18件	2件	10件	141件	407件	578件
	H28	24件	0件	15件	141件	253件	433件

■地域福祉関係

《部会及び委員会の開催》

各部会及び委員会において、重点事業や当該事業の評価、地域の生活課題等の把握を行いながら、事業の充実・強化や今後の方向性等について協議を行った。なお、その協議結果については、当年度事業及び次年度事業計画に反映させた。

◆地域福祉部会の開催

期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
9月22日	正副部会長の選任、報告(災害VC設置運営、生活支援体制整備事業、生活困窮者自立支援事業、広報委員会、資金貸付委員会)、次年度に向けた地域福祉事業の検討(福祉協力員会活動推進事業、ボランティア活動推進事業、いきいきサロン事業)など	社協本部会議室	会長、常務理事、委員	6
12月19日	平成30年度地域福祉事業計画(案)の協議、介護サービス事業所認証評価制度の説明、雄水苑大規模改修工事完了報告など	雄水苑	会長、常務理事、委員	7
2月13日	平成30年度地域福祉事業及び介護保険事業計画(案)の説明など ※事業経営部会と合同開催	平寿苑	会長、委員	6

◆広報委員会の開催

期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
5月26日	正副委員長の互選、広報紙第54号の講評、平成29年度広報紙発行計画、広報紙第55号の発行など	社協本部会議室	委員	8
10月26日	広報紙55～58号の講評、59号発行計画の説明など	社協本部会議室	委員	6
3月7日	広報紙59号の講評、60号と平成30年度広報紙発行計画の説明など	社協本部会議室	委員	5

◆資金貸付事業運営委員会の開催

期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
7月12日	正副委員長の互選、平成28年度資金貸付・償還状況の報告、今後の資金貸付事業の検討など	社協本部会議室	委員	8
3月8日	平成29年度資金貸付及び償還状況、今後の資金貸付事業の情報交換など	社協本部会議室	委員	6

【地域福祉推進事業】

1. 地域福祉活動推進事業

1) 福祉ネットワーク活動推進事業

①福祉ネットワーク活動推進事業

住民主体の福祉活動を推進するため、各地域で小ネットワーク会議等を開催し、住民支えあいマップ等も活用しながら地域の見守り・支えあい活動の確認や要援護者世帯の状況把握を行ったほか、必要な支援活動とその実践に向けた協議などを行った。（一部の地区では福祉協力員会事業やいきいきサロン事業の中で実施）なお、地域の支えあい・助けあいの充実を目的とした生活支援体制整備事業と連動し、協議体の構成員が参画して地域の情報把握に努めた地域もあった。

また、要援護者世帯等への個別の支援などを目的に、各地域独自の調査や支援活動を行ったほか、関係機関・団体等との連携強化や活動支援等を目的に、各種事業への協力や会議・研修会等にも参加した。

◆ネットワーク活動関係会議の開催

担当	回数	事業名及び内容	参加者・対象者	参加者 延人数
横手	8	小ネットワーク会議 ・11～3月に9地区を対象に開催し、協議体の説明や地域の要援護者等の状況把握、地域課題への対応などを協議した。	民生委員、福祉協力員、町内会長、サロン世話人	52
平鹿	14	小ネットワーク会議 ・1～3月に18地区を対象に開催し、要援護者等の状況や地域課題の把握と対応などを協議した。	民生委員、福祉協力員、町内・自治会関係者、サロン関係者、駐在所、市職員	121
	1	個別ケア会議 ・5月に事業利用者の今後の生活支援について協議した。	対象者、施設相談員、市職員	4
雄物川	2	小ネットワーク会議 ・10月と3月に1地区を対象に開催し、住民支えあいマップを作成しながら、地域の情報把握などを行った。	民生委員、福祉協力員、サロン代表世話人、交流センター長、協議体構成員	22
	3	個別ケア会議 ・4月と9月、3月に事業及びサービス利用者の対応等を協議した。	市職員、くらしの相談窓口担当者	8
大森	10	小地区ネットワーク会議 ・2～3月に12地区を対象に開催し、要援護者等の状況や地域の交流の場などを確認した。	民生委員、福祉協力員、町内代表、地区関係者、地域住民	58
十文字	5	小ネットワーク会議 ・通年で6地区を対象に開催し、福祉マップの整備や要援護者等の確認、情報交換などを行った。	民生委員、福祉協力員、自治会長、町内役員、サロン世話人・参加者	29
	1	ケース会議の開催 ・4月に事業利用者の今後の支援方法についてを協議した。	ミニデイ支援員、市職員	4

山内	13	ネットワーク会議 ・9～11月に13地区を対象に開催し、住民支えあいマップの更新や要援護者等の状況把握、協議体の説明などを行った。	民生委員、福祉協力員、ネット協力員、区長、地区役員、老人クラブ、消防団、共助組合、生活支援コーディネーター、協議体構成員、市職員	93
	1	個別ケア会議 ・12月に単身高齢者の生活支援方法などについて協議した。	対象者親族、日常生活自立支援事業支援員	2
大雄	19	小ネットワーク会議(42地区) ・6～9月に42地区を対象に開催し、要援護者等の状況把握や地域の課題・問題点等についての情報交換などを行った。	民生委員、主任児童委員、福祉協力員、自治会代表・関係者、ネット協力員、協議体構成員、在介相談員、駐在所、市職員	126

◆ネットワーク関係事業の実施

担当	回数	事業名及び内容	参加者・対象者	参加者延人数
増田	1	高齢者世帯調査(増田全域) ・10月25日～11月30日の期間中に民生委員へ依頼して対象世帯の状況調査を行った。 ・その他、調査内容等の検討会や民生委員を対象とした説明会などを開催した。	単身高齢者世帯	37世帯
平鹿	2	アウトリーチ事業/単身高齢者宅訪問 ・3月に対象者宅を訪問し、困りごとなどを確認した。	単身高齢者世帯	19世帯
十文字	1	アウトリーチ事業 ・5月に対象者宅に訪問し、実態把握と相談対応などを行った。	ミニデイ事業利用者、市職員	2
山内	16	福祉訪問事業 ・通年で対象者宅を訪問し、生活状況の確認や相談対応などを行った。	単身高齢者世帯	21

◆他主催事業・会議等への協力・参加

主な事業・会議名	参加職員延人数
各地区地域ケア会議、各地区民生児童委員協議会定例会等、個別ケア・ケース検討会議、町内会等主催研修会・行事、市主催会議・研修会・行事等、県主催研修会、各地区敬老会、各地区認知症徘徊見守り訓練、他事業所運営推進会議、市役所庁舎運営に関わる意見交換会、認知症サポーター養成講座、ねんりんピック秋田2017卓球交流大会など	304

②福祉ネットワーク活動強化事業

地域のネットワーク活動を推進する地域福祉職員の資質向上を目的に、秋田県社協や全社協等が主催する研修等に積極的に参加した。なお、研修に参加した職員を講師として伝達研修会を開催し、福祉を取り巻く現状や他市町村の先駆的な取り組みなどを職員間で共有した。今後は、研修会で得た情報や知識を参考として、社協内連携や必要な活動について検討していきたい。

◆他主催研修会・会議等への参加

主な研修会・会議名	参加職員 延人数
横手市職員研修、横手市地域支えあいネットワーク市民集会、県南5市町村社会福祉協議会職員研修、秋田県福祉教育推進セミナー、トータルケア推進会議、広報誌講習会、秋田県コミュニティソーシャルワーク実践研究会主催研修会、認知症サポーターステップアップ研修、全国福祉教育推進セミナー、社会福祉協議会活動全国会議、地域生活支援ワーカー(地域福祉コーディネーター)リーダー研修など	70

◆伝達研修会の開催

期日	内容	場所	参加職員 延人数
9月5日	基調説明：「我が事・丸ごと」地域共生社会について、研修：社協活動全国会議、全国福祉教育推進セミナー、秋田県福祉教育推進セミナー〔前期〕の報告及び伝達を行った。	平鹿町ゆとり館	18
3月22日	地域生活支援ワーカー研修会、トータルケア推進会議、秋田県福祉教育推進セミナー、福祉出前事業チャレンジプログラムの報告及び伝達を行った。	平鹿町ゆとり館	15

2) 福祉協力員活動推進事業

①福祉協力員会活動の推進

15地区の福祉協力員会を中心に、民生委員や関係者等とも連携しながら必要な福祉活動を推進したほか、大森及び大雄地域においては、生活支援体制整備事業における地域活動や課題等アンケート調査(調査表の配布や回収など)にもご協力いただいた。また、地域の福祉活動を進めるための財源となる社協会費や共同募金の募集活動にもご尽力いただいている。

平成29年度は第4期福祉協力員の任期最終年度であり、第5期福祉協力員の委嘱に向けて、各町内の代表者や民生委員等への推薦依頼を行った。なお、任期途中で退任する福祉協力員が多いとの課題もあるが、なり手の不足や地域事情もあるため、現状に合わせた活動展開を図っていく。

協力員会	協力員数	主な実施事業名
横手北	33	役員会、総会、研修会、民生委員との合同研修会、単身高齢者昼食交流会、友愛訪問活動、敬老会への協力など
横手南	76	役員会、総会、民生委員との合同研修会、単身高齢者昼食交流会、友愛訪問活動、敬老会への協力など
横手朝倉	41	役員会、総会、研修会、民生委員との合同研修会、単身高齢者昼食交流会、友愛訪問活動、徘徊見守り訓練、敬老会への協力など
横手栄	48	役員会、総会、会長・事務局・会計担当者合同会議、民生委員との合同研修会、一人暮らし高齢者の集いなど
横手旭	48	総会、会長・事務局・会計担当者合同会議、民生委員との合同研修会、単身高齢者交流会など
横手境町	30	総会、研修会、会長・事務局・会計担当者合同会議など
横手黒川	19	総会、研修会、会長・事務局・会計担当者合同会議、単身高齢者等昼食交流会など
横手金沢	21	総会、研修会、会長・事務局・会計担当者合同会議、単身高齢者昼食会、見守り訪問活動など
増田	52	役員会、総会、研修会、民生委員との合同研修会、単身高齢者昼食会、年末安心パトロール声かけ運動など
平鹿	120	役員会、総会、研修会、民生委員との合同研修会、地域ふれあい交流会(園児等)、単身高齢者昼食交流会、冬期間ふれあい訪問事業など
雄物川	69	地区連絡会長会議、総会、民生委員との合同連絡会議、民生委員との合同交流会、単身高齢者昼食交流会、年末安心パトロール事業など

大 森	90	役員会、総会、地区連絡会議、民生委員との合同研修会、安全・安心パトロール運動、単身高齢者昼食会など
十文字	116	役員会、総会、地区連絡会役員会・総会、研修会、民生委員との合同連絡会議、単身高齢者昼食会、ふれあい訪問事業など
山 内	54	役員会、総会、地区連絡会議、福祉協力員会議、民生委員との合同研修会、年末年始福祉パトロール事業、単身高齢者ふれあい昼食会など
大 雄	52	役員会、総会、正副会長打ち合わせ会、民生委員との合同研修会、歳末見守りネットワーク(焼き餅)事業、福祉パトロール事業、単身高齢者昼食会など
合計	869	※協力員数は平成29年4月1日現在

②福祉協力員会運営委員会の開催

各地区福祉協力員会より事業実施状況や事業計画を報告し、福祉協力員活動の円滑な推進に向けた情報交換を行った。また、生活支援体制整備事業の説明を行い、協議体による地域の支えあい活動を進めるための取り組みへの協力を依頼した。

期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
6月16日	生活支援体制整備事業、各地域進捗状況等についての説明、平成28年度各地区事業実績、平成29年度各地区事業計画についての情報交換など	横手卸センター	各地区福祉協力員会 会長、社協会長	15

2. ボランティア活動推進事業

1) ボランティア活動支援事業

①ボランティア活動啓発事業

ボランティア活動の推進と地域からのニーズに対応するため、各種活動の調整や現状把握、相談対応、活動者間の情報交換などを行った。また、7月に発生した秋田県豪雨災害の発生に伴い、市と連携して災害ボランティアセンターを設置し、8日間にわたって特に被害の大きかった大森地域を中心としたボランティアによる支援活動を推進した。なお、この災害対応を契機に、各地域へ出向いて災害等に備えた支えあいの重要性を訴えたほか、他市町村社協へ災害時の対応方法等について助言を行った。

◆ボランティア活動関係会議の開催

担当	期日	会議名及び内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
平 鹿	3月20日	ボランティア団体情報交換会 ・管内のボランティア団体を対象に実績報告や情報交換などを行った。	平鹿町ゆとり館	ボランティア 団体代表者、 活動者	4
雄物川	6月7日	傾聴ボランティアひまわり意見交換会 ・雄水苑で活動している傾聴ボランティアとの意見交換などを行った。	雄水苑	傾聴ボラン ティア	6
大 森	3月5日	ボランティア意見交換会 ・管内のボランティア団体や施設担当者 と次年度の活動について意見交換など を行った。	大森地域局	ボランティア 団体・個人、 施設担当者	4
十文字	4月21日	ボランティア団体連絡会議 ・管内のボランティア団体を対象に、事 業説明や情報交換などを行った。	十文字町健康 福祉センター	登録ボラン ティア団体代 表者	3

◆ボランティア活動関係事業の実施

担当	回数	事業名及び内容	参加者・対象者	参加者 延人数
平 鹿	4	平寿苑草刈ボランティア活動 ・平寿苑とボランティアの調整を行い、6～9月に活動を行った。	平鹿地域老人クラブ 連合会会員	13
雄物川	3	草刈りボランティア活動 ・雄水苑と雄風荘とボランティアの調整を行い、6～9月に活動を行った。	雄物川地域老人クラブ 連合会会員	20

◆災害ボランティアセンターの運営

期日	内容	場所	活動 延件数	活動者 受付延人数	活動者 派遣延人数
7月25日 ～8月1日	災害ボランティアセンターの設置・運営業務（被災者のニーズ調査、ボランティアの受け入れと活動のマッチング、各種相談対応など）を行い、被災地域の支援に努めた。	社協本部、大森地域局	111	387	596

◆他主催事業・会議等への協力・参加

主な事業・会議名	参加職員 延人数
ボランティア団体主催会議・総会等、聞き書きボランティア活動、ボランティア芸能フェスティバル及び実行委員会、増田高校水耕レタス栽培をとおした地域貢献活動、チャリティコンサート、園芸セラピー・ボランティア活動、あさひ子ども食堂、精神保健ボランティア養成講座など	100

◆活動調整・マッチング等の支援

主な支援内容
ボランティア個人・団体の活動調整及び支援(声の訪問ボランティア、芸能ボランティア、福祉施設、老人クラブ、建設技能組合、よこて市商工会女性部など)、声の広報・点字広報作成活動への支援など

②ボランティア育成事業

地域福祉を担う人材の育成と災害時の円滑な支援の向けて、児童や地域住民等を対象とした各種研修会を開催した。なお、7月に開催した災害ボランティア活動実践研修会直後に、実際に豪雨災害に見舞われたが、この研修会で得た知識や経験を活かし、迅速な災害ボランティア活動の実践につながった。そのため、内容を検討しながら今後も継続して開催していきたい。

◆よこて父ちゃんの楽校の開催

回数	内容	参加者・対象者	参加者 延人数
11	通年で農園活動やボランティア活動、福祉施設利用者との交流会、子ども食堂への支援などを行った。	会員、施設・事業利用者など	166

◆夏休みふくし探検隊の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
7月27日	「災害時にできることを学ぼう」 ・ガイドの案内で被災地見学、石ノ森漫画館見学など行った。	宮城県石巻市	小学生、保護者	54
8月7日	「福祉施設を体験しよう」 ・施設見学と福祉機器等の体験、デイサービス利用者との交流などを行った。	憩寿園、十文字町健康福祉センター	小学生、保護者	18

◆災害ボランティア活動実践研修会の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者延人数
7月1日	「基礎編」 ・災害時の救援活動やボランティアと地域の実情等に関する講義、災害初期の地域における支援活動の演習などを行った。	サンサン横手	市民、福祉関係者、サロン関係者、ボランティア活動者、高校生など	31
11月19日	「応用編」 ・大雨災害に伴う災害ボランティア活動の報告、炊き出し体験と見学、横手市で起こりうる災害、災害ボランティアセンター及び災害時にできる支援の講義などを行った。	横手市役所条里南庁舎	市民、福祉関係者、ボランティア活動者、高校生、施設・事業所職員、市職員など	30

③除雪ボランティア事業

前年度の降雪状況から一転、平成29年度は大雪に見舞われ、除雪等に関する相談が多く寄せられた。しかし、ボランティアでは対応できない雪下ろしや日常的な除雪などの要望もあり対応できないケースも多かった。また、ボランティアについては、企業や学校等から協力を得られたものの、除雪ニーズに比べると少なく、迅速に対応できないケースもあった。今後は、除雪ニーズの把握だけではなく、ボランティアの確保についても検討していく必要がある。

◆活動実績

担当	活動日数	活動件数	対象世帯(世帯数)	活動者延人数	活動者・団体名(延人数)
横手	4	5	単身高齢者世帯(3)、高齢者世帯(2)	28	(株)協和(12)、東北電力(株)(8)、県庁除雪ボランティア隊(8)
増田	7	12	単身高齢者世帯(11)、高齢者世帯(1)	119	増田中学校(87)、秋田大学(7)、(株)協和(10)、東北電力(株)(4)、県庁除雪ボランティア隊(11)
平鹿	2	3	単身高齢者世帯(3)	27	平成高校(27)
大森	3	3	単身高齢者世帯(3)	21	民生委員(1)、市職員(20)
十文字	2	2	単身高齢者世帯(2)	13	平成高校(9)、県庁除雪ボランティア隊(4)
山内	6	8	単身高齢者世帯(5)、高齢者世帯(3)	65	スノー暖歩隊(14)、(株)協和(21)、東北電力(株)(8)、自治労横手市職員労働組合(8)、県庁除雪ボランティア隊(14)
大雄	1	1	単身高齢者世帯(1)	4	県庁除雪ボランティア隊(4)
合計	25	34	単身高齢者世帯(28)、高齢者世帯(6)	277	

○前年度実績…活動日数：14日、活動件数：19件、活動者延人数：194人

3. 生活相談事業

住民からの生活相談に随時職員が対応し、各種事業・サービスの活用や関係機関との連携による支援、また専門機関への引継ぎなどを行った。しかし、主たる相談対応職員が不在時に十分な対応ができないなどの課題もあったため、所属長会議や担当者会議を通じて、相談対応方法の確認と職員への徹底を行った。

◆相談対応実績（生活に関する相談など）

担当	相談件数	主な相談内容
横手	31	生活費等の不足による資金貸付相談、近隣からの嫌がらせ、傾聴、離婚、結婚、離職による生活苦、公共料金の金額に関する不満など
増田	47	生活費等の不足による資金貸付相談、福祉サービスの利用、家族間のトラブル、近隣とのトラブル・ストレス、住居の確保、金銭管理、土地の境界線、害虫駆除、職場での嫌がらせ、体調不良、就労、介護、雪下ろし・除雪など
平鹿	34	生活費等の不足による資金貸付相談、交通違反の罰金、要援護者世帯の生活、宅地・農地等の境界線、転居、離職による生活不安、品物の返品、離婚、趣味活動への参加、介護、年金、病気など
雄物川	30	生活費等の不足による資金貸付相談、近隣とのトラブル、近隣の異常行動、体調不安、介助が必要な方への対応方法、ストーカー被害、福祉サービス、認知症、家族間のトラブル、食糧の不足、傾聴、自家水道から市水道への切り替えなど
大森	32	災害ボランティアセンター閉鎖後の各種相談対応（片付け・泥上げ等の依頼）、体調不良、施設入所、介護、介護サービス、認知症など
十文字	9	生活費等の不足による資金貸付相談、実家の片付け、近隣とのトラブル、除雪に関するストレス、水道管の凍結など
山内	30	生活費等の不足による資金貸付相談、体調不良、障子の張り替え、金銭管理、品物の注文方法、雪下ろし・除雪、結婚、防災ラジオ、運転免許証返納後の生活、屋根や家屋の修理・修繕、交流活動、移動手段など
大雄	29	資金貸付の手続きに関する相談、施設入所、移動手段、福祉用具、家族の行動、交流活動、認知症、体調不安、介護、介護サービス、福祉サービス、近隣の異常行動、冬期間の精神不安、雪下ろし・除雪、水道管の凍結、家屋の修繕など
地域福祉課	26	生活費等の不足による資金貸付相談、障害者スポーツ、健康器具、競売建物からの立ち退き、金銭管理、家族の交友関係・見守り、奨学金、認知症、災害による建物被害、介護ストレス、移動支援、食糧・物品提供など
合計	268	○前年度実績…相談件数：338件

◆生活支援等実績（生活支援、安否確認など）

担当	支援件数	主な支援内容
横手	5	介護保険事業利用者の安否確認、除雪作業、生活困窮者への支援など
増田	9	家族間トラブルへの介入、転居に伴う生活支援、世帯状況等の調査、介護申請に関する情報提供、小屋の倒壊に伴う安否確認など
平鹿	52	サービス利用者の家計や生活等に関する支援、各種手続きに関する支援、不審者の通報した単身高齢者宅の安否確認など
雄物川	14	畳の張り替え相談の取り次ぎ、ゴミ出し、認知症の方への声かけ訪問、豪雨災害時の安否確認、電話回線の不調に伴う手配、単身高齢者への民生委員と同行訪問など
大森	10	豪雨災害時の安否確認、豪雨災害被災世帯の片付け・掃除・泥出し、介護サービスの利用に関する訪問指導・助言など
山内	28	単身高齢者の安否・生活状況等の確認と相談対応、家屋の修繕に伴う調整、各種手続きに関する支援、病院への移動支援、除雪作業など
大雄	6	空き家に関する連絡調整、豪雨災害時の安否確認、単身高齢者世帯への安否確認、傾聴活動など
合計	124	○前年度実績…支援件数：114件

1) 相談所開設事業

①無料法律相談所事業

無料法律相談所を市内で毎月3回開設し、住民からの専門相談に対応した。(弁護士の都合により5月に1回休止)なお、当初は弁護士が対応していたが、諸般の事情により5月からは司法書士による対応に変更した。相談所の周知用チラシが全戸配布される上半期は比較的利用は多いものの、年度末につれて減少する傾向にあり、毎回、横手市広報等により周知しているが、その他の周知方法についても検討する必要がある。(平成28年度より一人年1回の利用に制限した影響もあると思われる)

※平成29年度より山内会場を廃止したため開設日数が減少している。(横手会場を横手及び山内福祉センター交代で対応)

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	会場
横手・山内	11	37	債務(7)、住宅(1)、土地(2)、財産(7)、相続(12)、離婚(4)、家族(1)、人権・法律(3)	Y ² ふらざ
増田	4	12	債務(2)、職業・生業(1)、土地(1)、財産(2)、相続(2)、離婚(1)、人権・法律(2)、その他(1)	増田地域局
平鹿	4	6	債務(1)、財産(1)、相続(2)、家族(1)、苦情(1)	平鹿町ゆとり館
雄物川	4	9	生計(1)、債務(3)、財産(1)、相続(3)、離婚(1)、家族(3)	雄物川在宅介護支援センター
大森	4	6	債務(1)、職業・生計(1)、財産(1)、相続(3)	大森コミュニティセンター
十文字	4	15	債務(4)、土地(3)、財産(4)、相続(1)、離婚(1)、人権・法律(1)、その他(1)	十文字町健康福祉センター
大雄	4	6	相続(2)、離婚(2)、家族(2)	大雄地域福祉センター
合計	35	91	生計(1)、債務(18)、職業・生業(2)、住宅(1)、土地(6)、財産(16)、相続(25)、離婚(9)、家族(7)、人権・法律(6)、苦情(1)、その他(2)	

○前年度実績…開設日数：40日、相談件数：120件

②無料税務相談所事業

東北税理士会横手支部の協力により毎月第2木曜日に無料税務相談所を開設し、住民からの税務相談等に対応した。

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	会場
横手	12	10	相続税(2)、青色申告(1)、相続(3)、扶養(1)、事業所得・配当等の申告(1)、年金(1)、火災保険の課税(1)	Y ² ふらざ

○前年度実績…開設日数：12日、相談件数：14件

③横手市くらしの相談窓口出張所の開設

市くらしの相談窓口担当職員が、横手地域を除く各地域へそれぞれ年間4回出張して住民からの各種相談に対応したが、相談件数は少なかった。なお、本事業は住民の相談対応のほか、窓口のPRや各福祉センターとの連携強化も目的としており、窓口自体の相談件数の増加やセンターとの連携による体制が整備されるなど一定の成果があったことから、平成29年度をもって廃止とすることとし、自立相談支援事業において積極的に職員が地域に出向いて各種相談に対応する。

担当	開設日数	相談件数	相談内容	会場
増田	4	1	たすけあい資金(1)	増田地域局

平 鹿	4	1	子どもに関する悩み(1)	平鹿町ゆとり館
雄物川	4	1	除雪に関する近隣トラブル(1)	雄物川在宅介護支援センター
大 森	4	0		大森地域局
十文字	4	0		十文字町健康福祉センター
山 内	4	0		山内ゆうらく館
大 雄	4	0		大雄地域福祉センター
合計	28	3	たすけあい資金(1)、子どもに関する悩み(1)、除雪に関する近隣トラブル(1)	

○前年度実績…開設日数：28日、相談件数：13件

2) たすけあい資金貸付事業

前年度は資金貸付実績がなかったが、平成29年度は生活費や学費等として2件の貸し付けを行った。なお、貸付相談は多い状況にあるが、自立相談支援事業等の他制度による対応のほか「世帯や用途などが貸付対象外」「他からの融通等が可能」「支払先や専門機関等へ相談していない」「用途や目的が不明確」「資金貸付では問題の解決につながらない」などの理由で貸付につながらないケースもあった。一方の償還状況については、貸付世帯のほとんどが滞納状況であり、通知の送付や訪問等の督促による成果も一部にはあったが、まだまだ解消には至ってはいない。なお、市町村合併前の貸付金の償還は更に厳しい状況にあり、運営委員会において今後その取り扱いについて検討していくこととしている。

①たすけあい資金貸付・償還事務

◆資金貸付状況

貸付 決定日	借受人 地域	貸付金額	用途
5月30日	増 田	30,000円	一時的な収入減等に伴う生活費
12月11日	十文字	50,000円	子の学校及び部活動に必要な経費

○前年度実績…貸付実績なし

◆資金償還指導

指導回数	指導件数	償還指導方法
33	136	借受人・連帯保証人への督促通知の送付や訪問、電話等による償還指導を行った。

◆資金償還実績

償還状況			未償還貸付金		延滞貸付金		延滞率
実件数	完了	償還金額	件数	貸付金残高	件数	貸付金残高	
24	3	266,000円	50	3,355,700円	48	3,317,700円	96.0%

○前年度実績…下記のとおり

償還状況			未償還貸付金		延滞貸付金		延滞率
実件数	完了	償還金額	件数	貸付金残高	件数	貸付金残高	
21	4	490,500円	51	3,541,700円	51	3,541,700円	100.0%

3) 車いす貸出事業

高齢者・障がい者世帯の一時的な生活支援として車いすを貸し出ししたほか、地域や学校等の事業、行事等にも貸し出しを行った。また、市内の高校が行う車いすリサイクル活動(壊れた車いすを修理し海外の施設等に寄贈)に車いす10台を提供した。

◆貸出実績

担当	貸出件数	用途	貸出世帯・団体
横手	17	桜まつり、外出、旅行、自宅内で使用、福祉教育、通院	一般世帯、小中学校、横手市
増田	19	通院、退院、一時帰宅、外出	高齢者世帯等
平鹿	30	通院、旅行、選挙	高齢者世帯、障がい者世帯、横手市
雄物川	15	旅行、通院	一般世帯、障がい者世帯
大森	5	外出、通院、通学	高齢者世帯、その他の世帯
十文字	16	室内移動、外出、通院、敬老会、選挙	要介護者世帯、ケガ等により必要な世帯、横手市
山内	10	通院、地域行事への参加、選挙	要援護者世帯
大雄	5	選挙、法事、大雄地区敬老会	要介護者世帯、横手市
合計	117	○前年度実績…貸出件数：137台	

◆他主催事業への協力

主な協力内容
横手清陵学院高校車いすリサイクリング事業へ車いすの提供(10台)

4. 社協活動啓発事業

1) 広報啓発事業

広報委員会等での協議結果を踏まえ、これまでよりも文字を大きくするなどの改善を図りながら、地域福祉活動の発信や社協のPR等を目的に社協だよりを発行した。なお、当初の計画では年5回の発行であったが、予定のなかった9月に豪雨災害に伴う情報提供を目的にページ数や構成等を変更して発行したため、年6回の発行となった。(8月号も同様に変更して発行)また、2センターにおいては、独自のチラシを作成し事業の説明や事業所のPR等を行った。

①社協だよりの発行

発行日	発行部数	掲載内容
6月1日、8月1日、9月1日、10月1日、1月1日、3月31日	1回：33,500部	特集記事：平成28年度事業報告、秋田県大雨災害関係(2回)、赤い羽根共同募金運動特集、生活支援体制整備事業、平成30年度事業計画 連載記事：地域や施設の活動、いきいきサロン、協議体、相談事例、善意、川柳、福祉活動、各種お知らせ

○前年度実績…発行回数：6回

◆その他の広報活動（チラシ等によるPR活動など）

担当	期日	発行部数	掲載内容
雄物川	4月19日	2,900部	センターの情報や社協事業等を記載したチラシを全世帯へ配布した。 ・センター職員体制、地域福祉事業及び事業の紹介など
大森	6月1日	1,933部	センターの情報や社協事業等を記載したチラシを全世帯へ配布した。 ・センター職員体制、事業所・相談所の紹介、事業の紹介、いきいきサロン紹介など

2) 福祉活動評価事業

地域福祉事業や介護保険事業等の円滑な推進のため、各地域で各種事業についての評価・検討等を行い、その結果を平成30年度事業計画に反映させた。なお、現在は事業の説明が主となっているため、今後は事業の課題の提示や今後の方向性に関する提案を行うなど、会議のあり方を見直しして開催することとしている。

①社協事業評価検討会議の開催

担当	期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
横手	12月25日	平成29年度上半期の地域福祉事業・介護保険事業の報告・課題等について	社協本部会議室	理事、監事、評議員	9
増田	12月1日	平成29年度実施事業の報告、生活支援体制整備事業説明	増田地区多目的研修センター	理事、評議員、福祉協力員会長	5
平鹿	11月27日	平鹿福祉センター地域福祉関係事業・特別養護老人ホーム平寿苑実績報告、社協事業の改廃・統合について（意見交換）	平鹿町ゆとり館	理事、監事、評議員	5
雄物川	11月17日	平成29年度事業の現況報告、おもりの川支えあいネットについて	雄物川地域局	理事、評議員、民児協会会長	7
大森	12月6日	平成29年度（上半期）事業・売店事業・居宅介護支援事業実績報告、平成30年度事業計画について	大森地域局	理事、評議員	3
十文字	2月9日	視察研修：プリエ十文字、説明：平成29年度（4～12月）十文字福祉センター地域福祉関係事業・介護保険事業・憩寿園実施状況、意見交換：地域の方が利用したい（選ばれる）介護保険事業所や福祉施設について	十文字ふれあい館	理事、評議員、福祉協力員会長、第1層協議体構成員	7
山内	11月20日	居宅介護支援事業所実績、地域福祉関連事業の実施状況、平成30年度地域福祉関連事業実施計画について	山内ゆうらく館	理事・評議員、福祉協力員会長	5
大雄	6月27日	介護保険事業の状況、地域福祉関係事業の実施状況、『大雄支えあいネット』の進捗状況、指定管理について	大雄地域福祉センター	会長、評議員	4

②地域福祉活動計画推進事業

◆横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催

期日	協議案件	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
6月29日	地域の状況について情報交換など	横手市役所本庁舎	委員、市職員	20
3月23日	計画進捗管理シートの説明、推進委員の任期に関する提案など	横手市役所本庁舎	委員、市職員	17

3) 社協会員募集事業

会員募集強調期間である7～9月を中心に、福祉協力員の協力を得ながら社協会員の募集を行った。世帯や人口の減少のほか、近年増加傾向にある町内会一括納入が益々加速し、規定の会費に満たない金額での加入(会員区分：その他)も多くなり、一般会員や賛助会員の実績は大幅に減少している。また、企業等へ直接訪問して協力を依頼しているものの、特別会員も前年度より減少しており、会費を財源としている事業の充実・見直しも行いながら会員の増強に努めていきたい。

◆社協会員加入・会費実績

地域	会員区分別内訳			合計	前年度 各地区合計	前年度比
	一般会員	賛助会員	特別会員			
横手	8,583件	168件	201件	8,952件	8,879件	73件
	4,451,450円	185,000円	504,000円	5,140,450円	5,224,260円	-83,810円
増田	2,162件	11件	45件	2,218件	2,188件	30件
	1,494,900円	11,000円	106,000円	1,611,900円	1,633,700円	-21,800円
平鹿	3,163件	339件	49件	3,551件	3,539件	12件
	1,968,700円	346,200円	159,000円	2,473,900円	2,513,600円	-39,700円
雄物川	2,556件	102件	26件	2,684件	2,717件	-33件
	1,781,200円	104,600円	84,000円	1,969,800円	1,991,100円	-21,300円
大森	1,396件	320件	46件	1,762件	1,809件	-47件
	976,500円	321,000円	98,000円	1,395,500円	1,434,900円	-39,400円
十文字	3,363件	119件	65件	3,547件	3,656件	-109件
	2,220,700円	121,500円	145,000円	2,487,200円	2,582,700円	-95,500円
山内	1,015件	81件	43件	1,139件	1,177件	-38件
	710,500円	81,000円	102,000円	893,500円	918,900円	-25,400円
大雄	1,117件	193件	45件	1,355件	1,363件	-8件
	781,900円	194,000円	127,000円	1,102,900円	1,118,800円	-15,900円
合計	23,355件	1,333件	520件	25,208件	/	
	14,385,850円	1,364,300円	1,325,000円	17,075,150円		
前年度会員区分別合計	23,383件	1,400件	545件	25,328件		
	14,636,160円	1,417,800円	1,364,000円	17,417,960円		
前年度比	-28件	-67件	-25件	-120件		
	-250,310円	-53,500円	-39,000円	-342,810円		

◆説明会の開催

担当	回数	内容	参加者・対象者	参加者 延人数
横手	8	6月に8地区の福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員、参与、民生委員等	173
増田	1	6月に福祉協力員会(総会)で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員、参与、社協評議員	29
平鹿	1	6月に福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員	40
雄物川	1	6月に福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員	38
大森	4	6月に4地区の福祉協力員会地区連絡会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員	29
十文字	5	6月に5地区の福祉協力員会地区連絡会の総会後に事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員	56
山内	1	6月に福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員、社協理事・評議員	27
大雄	1	6月に福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼を行った。	福祉協力員、参与、社協会長等	25

4) 社会福祉大会開催事業

今年度は秋田県社協との共催により秋田県社会福祉大会を開催し、表彰や実践発表、講演などを行った。なお、平成30年度は通常の市社会福祉大会となるが、今後の大会のあり方などについて地域福祉部会等で検討していくこととしている。

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
11月9日	秋田県社会福祉大会の開催 ・県内の社会福祉功労者等への表彰のほか、鹿角市社協による総合相談窓口事業の取り組みの実践発表、地域共生社会の実現に向けた地域力の向上をテーマとした講演などを行った。	秋田ふるさと村	講師、来賓、県内福祉関係者、各市町村社協職員、県社協職員	830

5. 福祉団体支援事業

1) 福祉団体支援事業

市内の4つの福祉団体(連合会組織及び各支部組織)の事務を担当し、高齢者・障がい者福祉活動の推進を図った。また、福祉団体への助成金交付については市と金額や交付条件等を見直しを行いながら、8つの福祉団体に助成金を交付した。

①福祉団体事務の支援

支援団体
市老人クラブ連合会及び各地域老人クラブ連合会、市身体障害者福祉協会連合会及び各地区身体障害者福祉協会、市遺族連合会及び各支部遺族会、市手をつなぐ育成会及び各地区手をつなぐ育成会

②福祉団体助成金の交付

交付団体(交付金額)
横手市老人クラブ連合会(20,000円)、横手市身体障害者福祉協会連合会(426,000円)、横手市遺族連合会(125,000円)、横手市手をつなぐ育成会(126,000円)、横手市母子寡婦福祉連合会(165,000円)、横手地区保護司会(248,000円)、横手市保育協会(30,000円)、横手平鹿手話研究会(8,000円)

【共同募金配分金事業】

1. 福祉のまちづくり事業

1) いきいきサロン事業

①いきいきサロン活動の支援

住民主体の福祉のまちづくりを進めるため、各サロンに対して助成金の交付や連絡調整、情報提供などの活動支援を行った。また、職員が各サロンに出向いて、運営に関する支援を行ったほか、参加者のニーズ把握や情報交換、新規サロンの立ち上げ支援も行った。なお、生活支援整備事業において地域の居場所づくりの推進が図られており、その受け皿としてサロンの立ち上げを推進すると共に、世話人等の担い手不足などの課題解決に向けて連携していきたい。

◆いきいきサロン実施状況

地域	サロン数	実施地区・サロン名（助成金を交付していないサロンも含む）
横手	59	堂の前、中里、婦気、安田原下町、般若寺、南町二区、朝日が丘、上真山、鶴巻、野脇、水上地区、馬場崎、稗巻・牛柳、化石、上境、寺村、根小屋、三貫堰、野中、御所野、あくと(悪戸)、十二牲、余目、新北、下根田、田町、上和野・鶴巻田、荒町・川目、下和野・百万刈、新南、平城、立館石、根田川、百落黒落、鶴谷地一区、安本、南町一区、本郷町、安田原上丁、寺内、上猪岡、城野岡、中村、朝倉関根、朝倉町碓、三本柳、山崎、塚堀、八丁地区、新中、杉沢、表前郷、鬼嵐、持田、中猪岡、大上境、ふるさと(関合・馬場・荒田・八気・日向)、本町、中山町
増田	8	四ツ谷、戸波、関ノ口、一本柳、上町、縫殿、新町、ホワイトベアーズ(熊淵)
平鹿	15	田ノ植、樋ノ口、下醍醐、田中、石成、新町、砂子田、朴田、林崎、宿立、野田、新平川、豊前、なかまち(仲町)、六日町
雄物川	10	旭町、旭松回館、薄井、大沢、大沢二班、上大見内、又兵衛、新城小出、東里、沼館
大森	8	本郷、五日町、前田、板井田、昼川、川西、十日町、小詰沢
十文字	12	西上町、西原、学校通り、川前・中島、真角、中村、木下、二ツ橋、古内・石川原、仁井田、羽場、上仁井田
山内	8	小松川、大松川、上平野沢、土淵、軽井沢、黒沢、筏、駅前
大雄	11	八柏、上田村、にこにこ(耳取・佐加里、折橋)、田村、四丁内(上丁・西丁・宮丁・中島)、四ツ屋、乗阿気、一ノ関・向・桜森(鍛冶村・柏木)、大慈寺谷地、精兵村、東部(根田谷地・潤井野・下根田谷地)
合計	131	○前年度実績…サロン数：124サロン

◆いきいきサロン活動及び立ち上げの支援

主な支援内容
活動助成金の交付、運営等に関する打ち合わせや相談対応、サロンの立ち上げに関する支援、情報提供、血圧測定補助、講話、新規サロンへ訪問、事業説明、講師の調整、レクリエーション・体操等の指導、関係書類の作成、用具の貸し出し、福祉座談会の開催など

◆いきいきサロン通信の発行

発行日	掲載内容
7月1日、12月1日、3月31日	健康情報（熱中症予防、乾燥肌対策、花粉症対策）、見守り新鮮情報（詐欺等のトラブル防止に関する情報）、福祉事業・サービス情報（かいごカフェ、車いす貸出事業、通所介護事業所）

○前年度実績…発行回数：3回

②いきいきサロン関係会議の開催

いきいきサロンの円滑な運営のために、世話人等を対象とした会議を開催して事業説明や情報交換などを行った。なお、会議で把握したサロンの課題等については、生活支援体制整備事業の協議体へ提出するなどして、解決につなげていきたい。

担当	期日	会議名及び内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
横手	12月18日	いきいきサロン代表世話人幹事会 ・代表世話人会議の開催内容・幹事会のあり方についての検討などを行った。	社協本部会議室	代表世話人	5
	2月20日	いきいきサロン代表世話人会議 ・平成29年度実績報告並びに平成30年度申請・ボランティア活動保険の説明、サロンで工夫している取り組みについての情報交換などを行った。	Y ² ぷらざ	代表世話人	43
増田	2月26日	いきいきサロン代表世話人会議 ・助成金実績報告並びに来年度申請関係、ボランティア活動保険の加入、福祉協力員会研修会の報告、来年度計画に向けた情報交換などを行った。	増田地区多目的研修センター	代表世話人・世話人	13
平鹿	2月22日	いきいきサロン代表世話人会議 ・平成30年度いきいきサロンの実施についての説明や情報交換などを行った。	平鹿町ゆとり館	サロン代表世話人・世話人	22
雄物川	2月20日	いきいきサロン世話人会議 ・平成29年度実績報告並びに平成30年度開催計画、ボランティア活動保険についての説明や情報交換などを行った。	雄物川保健センター	代表世話人、世話人	10
大森	3月12日	いきいきサロン代表世話人会議 ・平成29年度活動報告並びに平成30年度実施計画についての情報交換などを行った。	大森地域局	代表世話人	6
十文字	3月15日	いきいきサロン代表世話人会議 ・助成金交付に関する提出資料とボランティア保険の説明及び情報交換などを行った。	十文字ふれあい館	代表世話人、世話人	7
山内	3月19日	いきいきサロン世話人会議 ・活動報告及び次年度計画や申請等の説明、情報交換などを行った。	山内ゆうらく館	サロン世話人	12
大雄	2月19日	いきいきサロン世話人会議 ・平成29年度実績報告や平成30年度補助金申請・事業計画についての説明や意見交換などを行った。	大雄地域福祉センター	サロン世話人・会計、新規立ち上げ地区、生活支援コーディネーター、市職員	20

2. 福祉教育活動推進支援事業

1) 福祉教育活動推進校支援事業

①福祉教育活動推進校支援事業

福祉教育活動推進校支援事業では、申請のあった学校を推進校として指定し、助成金の交付や福祉学習、行事への協力などの活動支援を行った。また、推進校では、高齢者・障がい者等の講師を招いた学習会や介護・福祉に関する研修、地域やイベント会場でのクリーンアップ活動、地域の高齢者や福祉施設利用者等との交流会、地域行事の運営ボランティア活動、高齢者世帯での除雪ボランティア活動など、独自の取り組みを行った。なお、各種事業の実施にあたっては、市教育員会及び学校等への事業説明・協力依頼、打ち合わせなどを随時行った。

◆福祉教育活動推進校の指定及び活動支援

地域	推進校数	推進校名	主な支援内容
横手	8	横手南小学校、旭小学校、栄小学校、横手北小学校、横手北中学校、横手清陵学院高校、横手高校定時制課程、横手支援学校	活動助成金の交付、情報提供、高齢者・障がい者等に関する講話、疑似体験、介助体験、点字・手話の指導、防災訓練への協力など
増田	3	増田小学校、増田中学校、増田高校	活動助成金の交付、情報提供、高齢者・障がい者疑似体験及び車いす体験の指導など
平鹿	3	浅舞小学校、平鹿中学校、平成高校	活動助成金の交付、情報提供、ひまわりプロジェクトへの協力など
雄物川	2	雄物川小学校、雄物川高校	活動助成金の交付、情報提供、高齢者・視覚障がい者疑似体験及び車いす体験の指導、雄物川小学校ドリームプロジェクトへの支援など
大森	1	大森小学校	活動助成金の交付、情報提供など
十文字	2	睦合小学校、十文字中学校	活動助成金の交付、情報提供など
山内	2	山内小学校、山内中学校	活動助成金の交付、情報提供、幼児・高齢者疑似体験及び車いす体験の指導、ふれあいの手紙への支援など
大雄	1	大雄小学校	活動助成金の交付、情報提供、高齢者・視覚障がい者疑似体験及び車いす体験の指導など
合計	22	小学校(11)、中学校(5)、高校(5)、特別支援学校(1)	

○前年度実績…推進校数：23校（小学校：12、中学校：6、高校：4、特別支援学校：1）

②ふれあいの手紙事業

ふれあいの手紙事業では、閉じこもりがちになる冬期間に手紙やはがき等による児童と単身高齢者との交流活動を行った。（山内地域では福祉教育活動推進校の主催事業として実施）なお、本事業は平成21年度から全市的な取り組みとして実施してきたが、近年では福祉教育推進支援事業や福祉出前事業、いきいきサロン事業などで、より効果的な地域交流や福祉の心の醸成が図られており、当時と状況が変化してきていることから、平成29年度をもって廃止とすることとした。（一部の地域では福祉教育活動推進校の主催事業として継続予定）

担当	期間	内容	対象児童数	対象高齢者数
増田	1～2月	増田小学校の全学年児童が70歳以上の単身高齢者に手紙を送り交流を行った。	244	144
平鹿	2～3月	浅舞小学校、吉田小学校、醍醐小学校の5～6年生児童が71歳以上の単身高齢者に手紙を送り交流を行った。	197	159
雄物川	1月	雄物川小学校の4～5年生児童が70歳以上の単身高齢者にハガキを送り交流を行った。	145	179
大森	2月	大森小学校の4～6年生児童が70歳以上の単身高齢者にハガキを送り交流を行った。	112	122
大雄	12～1月	大雄小学校の4～6年生児童が65歳以上の単身高齢者にハガキを送り交流を行った。	100	90

2) 福祉出前事業

福祉教育推進校以外の学校や地域、企業からの依頼により、職員による疑似体験や福祉活動に関する指導等を行ったほか、障がい者等の講師の調整を行った。近年は、学校からの依頼のみであったが、公民館主催の講座や企業の社員教育への依頼があり、講師として職員が対応した。

担当	回数	内容	実施地域・学校等	参加者・対象者	参加者延人数
横手	1	6月に公民館主催の講座の講師として、レクリエーション指導や福祉情報の提供を行った。	悠々講座／金沢公民館	地域住民、ボランティア、市職員	16
	3	6月と9月、10月に総合的な学習において、「聴覚障がい者の生活」「手話」「車いす利用者の講話と体験」をテーマとした授業や、高齢者・視覚障がい者疑似体験などの指導を行った。	朝倉小学校	4年生児童、教諭、ゲストティーチャー、手話通訳	193
平鹿	1	6月に児童を対象に高齢者疑似体験や車いす体験の指導を行った。	醍醐小学校	4年生児童、教諭	30
十文字	1	7月に従業員を対象に高齢者疑似体験や車いす体験の指導を行った。	パチンコ22十文字店	従業員	12
	1	2月に高齢者疑似体験や車いす体験、地域の助け合い・支えあい意識啓発を目的とした授業を行った。	植田小学校	6年生児童、担任教諭、校長、協議体構成員	14
大雄	4	7～10月に生徒を対象に高齢者疑似体験を通じた「住居における高齢者のための安全対策について考える」講座を行った。	横手明峰中学校	2年生生徒、教諭	147
合計	11	○前年度実績…回数：12回			

3. 共同募金運動啓発事業

1) 共同募金委員会事務事業

横手市共同募金委員会及び各地区の事務局を担当し、運営委員会の開催や赤い羽根共同募金運動への協力などを行った。なお、平成29年度は火災や豪雨等の災害が多く、例年に比べて被災世帯へ訪問しての見舞金の交付回数が多かった。

主な事業内容

横手市共同募金委員会及び各地区の事務(運営委員会の開催など)、赤い羽根共同募金運動への協力(運動資材の作成や手配、戸別募金、街頭・イベント募金等の実施など)、災害緊急見舞金の交付、秋田県共同募金会主催事業・会議等への参加など

【市受託事業】

1. 自立相談支援事業

1) 自立相談支援事業

市役所本庁舎1階に「くらしの相談窓口」を設置して職員4名を配置し、各地域への出張相談も行いながら住民や関係機関等からの生活に関する相談に対応した。また、各福祉センターと連携した資金貸付相談への対応や生活支援のほか、関係機関・団体等とも情報共有しながら相談者個々の状況に応じた支援に努めた。

また、フードバンクあきたやコープあきたと連携し、生活に困窮されている世帯への食糧支援や物品提供の取り組み強化を図った。

◆相談実績

相談件数	相談内容（件数） ※重複あり	初回対応結果 （件数）
180	病気・健康・障がい(60)、住まい(33)、収入・生活費(117)、家賃・ローン(20)、税金・公共料金(26)、債務(31)、仕事探し・就職(39)、仕事上の不安やトラブル(7)、地域(7)、家族(22)、子育て(5)、介護(36)、ひきこもり・不登校(15)、DV・虐待(2)、食べるものがない(12)、その他(32)	情報提供・相談対応のみ(103)、他制度・専門機関へつなぐ(44)、本人の同意に向けた取り組み(12)、プランの作成(21)

○前年度実績…相談件数：145件

◆支援実績

支援実施回数	支援内容（件数）
1,825	電話相談・連絡(443)、訪問・同行支援(297)、面談(489)、所内会議(71)、プラン策定会議(32)、評価会議(51)、他機関との会議(25)、他機関との電話照会・協議(417)

○前年度実績…支援実施回数：1,654回

◆食糧支援実績

支援実施回数	支援実世帯数	支援理由
23	20	生活保護申請・決定までの支援、就職決定までの支援、住所不定者(行旅人)への支援、年金・給料受給日までの支援、住宅火災被災者への支援、生活困窮による支援など

○前年度実績…支援実施回数：4回、支援実世帯数：3世帯

◆支援調整会議(定例)の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者延人数
5月26日	平成28年度実績の報告や事業説明、関係機関等の連携等についての意見交換などを行った。	横手市役所本庁舎	ハローワーク、病院SW、市民児協会長、若者サポステ、弁護士会、市職員	11
2月2日	平成29年度上半期実績の報告や事業説明、関係機関等の連携等についての意見交換などを行った。	横手市役所本庁舎	ハローワーク、病院SW、市民児協会長、弁護士会、市職員	9

◆支援調整会議(随時)の開催

回数	会議名及び内容	参加者・対象者	参加者延人数
12	通年で会議を開催し、支援プランに対する評価や支援終了の判断などを行った。	ハローワーク、市職員	47

◆他主催事業・会議等への協力・参加

主な事業・会議名	参加職員 延人数
各地区地域ケア会議、朝日総合社員研修会	93

2. ふれあい安心電話システム推進事業

1) ふれあい安心電話システム推進事業

単身高齢者等を対象に専用電話機を設置し、民生委員や近隣等の協力を得ながら、生活相談や緊急通報に対応した。なお、通報件数は少ない状況にあるが、体調不良やケガ等の緊急通報に迅速に対応し重症化を防いだケースもあった。その他、電話設置時の申請者等への説明及び調査、点検に関する調整、取り付け・取り外しの調整などの事務を行いながら、高齢者の安否確認やニーズ把握等に努めた。
また、各地域によって申請等の取り扱いに違いが見受けられたため、市職員や県社協職員を交えて取り扱いに関する連絡会議を開催した。
※横手地域は本事業の対象外。

◆安心電話設置・受信状況

担当 (地域)	利用 実世帯数	受信件数	受信内容 (件数)	
			サブセンター(福祉センター)	中央受信センター(県社協)
増田	21	23	端末機更新時テスト(1)、点検(16)	病気・けが(1)、医療・福祉相談(1)、誤報(3)、電源異常(1)
平鹿	36	55	相談(1)、誤報(2)、新規設置時テスト(6)、点検(29)	医療・福祉相談(1)、誤報(10)、電源異常(6)
雄物川	38	62	相談(1)、誤報(2)、新規設置時テスト(5)、点検(35)	病気・けが(3)、火災(1)、誤報(10)、電源異常(5)
大森	27	39	相談(2)、誤報(1)、点検(27)	災害(3)、医療・福祉相談(1)、誤報(1)、電源異常(4)
十文字	87	123	相談(6)、誤報(6)、端末機更新時・新規設置時テスト(66)、点検(22)	病気・けが(3)、医療・福祉相談(3)、火災(1)、誤報(16)
山内	23	29	端末機更新時・新規設置時テスト(2)、点検(20)	病気・けが(2)、誤報(5)
大雄	29	37	誤報(1)、新規設置・修理・使用確認時テスト(6)、点検(25)	病気・けが(4)、誤報(1)
合計	261	368	○前年度実績…受信件数：462件	

◆利用説明会などの開催

担当	回数	会議名及び内容	参加者・対象者	参加者 延人数
平鹿	5	設置及び説明会の開催 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、協力員、民生委員、担当ケアマネ	20
雄物川	5	利用説明会 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、協力員、民生委員	11
大森	2	利用説明会 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、民生委員	4
十文字	7	利用説明会 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、協力員、民生委員、親族、業者	30

山内	1	利用説明会 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、協力員、民生委員	3
大雄	3	協力員説明会 ・安心電話の新規設置に伴い、利用についての説明や通報時の対応等について確認した。	利用者、家族、協力員、民生委員、担当ケアマネ、業者	17

◆ふれあい安心電話システム推進事業連絡会議の開催

期日	内容	場所	対象者	参加職員 延人数
3月13日	各福祉センターでの安心電話の取り扱い方法に関する現状把握や意見交換などを行った。	横手卸センター	社協職員、県社協職員、市職員	14

3. 障がい者社会参加促進事業

1) 輪気愛相スポーツ交流事業

障がい者やボランティアの代表者による実行委員会で協議を重ねながら、スポーツや昼食会等による交流事業を開催した。なお、前年度に会場変更したことで運営に支障をきたしたことを反省し、以前の会場に戻して実施したところ、大きな支障もなく順調に会が進行できた。しかし、時期的に気温や天候に不安があったことから、次年度は開催期日を早めて開催することを検討したい。

◆輪気愛相スポーツ交流会の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
11月3日	輪気愛相スポーツ交流会 ・競技や昼食交流、ビンゴゲームなどを通じて、参加者が交流を図った。	さかえ館	各障がい者団体、ボランティア団体、中学生、高校生、市職員など	143

○前年度実績…参加者延人数：146人

◆障がい者・ボランティア事業実行委員会の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
9月14日	輪気愛相スポーツ交流会の開催内容や役割分担の検討などを行った。	さかえ館	実行委員、市職員	8
10月27日	輪気愛相スポーツ交流会の当日の日程や役割の確認などを行った。	さかえ館	実行委員、市職員	9

2) 声の広報・点字広報の発行

視覚障がい者等への情報提供のため、ボランティア団体の協力を得ながら声の広報・点字広報を発行した。しかし、点字広報については関係機器の老朽化により読みにくく利用者へ提供できない状態にあったため、機器の更新について市に依頼した。（その結果、平成30年度に機器を更新することとなった）また、作成に携わるボランティアの育成を目的として通年により勉強会を開催し、平成30年度から作成活動への参加を予定している。また、普段は接する機会のないボランティアと利用者との交流、広報に対する意見や要望を聞く機会として交流懇談会を開催し、出された意見については今後の事業の推進に活かしていきたい。

◆声の広報・点字広報の発行

種別	利用者 延人数	発行回数	内容
声の広報	162	23	声の広報：朗読ボランティア「まんさくの会」の協力により、横手市報及び横手市議会だより、横手市社協だよりを音訳した声の広報を発行して視覚障がい者に配布した。
点字広報	1	23	点字広報：点訳ボランティア「六星会」の協力により、横手市報を点訳した点字広報を発行して視覚障がい者に配布した。 ※点字広報は23回作成したが、関係機器の老朽化により読みとりにくく、利用者への配布は1回のみであった。

○前年度実績…声の広報利用者延人数：174人／発行回数：27回
点字広報利用延人数：23人／発行回数23回

◆視覚障がい者とボランティアとの交流懇談会の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
3月1日	視覚障がい者とボランティアによる交流会を開催し、うどん作りや昼食交流会、障がい者サービス等に関する意見交換などを行った。	さかえ館	声・点字広報利用者、ボランティア、講師	23

○前年度実績…参加者延人数：16人

◆点字勉強会の開催

回数	内容	参加者・対象者	参加者 延人数
9	7～3月に前年度実施した点字講習会受講者を対象に、講師を交えながら点字に関する基礎から応用までの学習を行った。	平成28年度点字講習会受講者、講師	58

4. 在宅介護支援センター事業

1) 在宅介護支援センター事業

市地域包括支援センターや居宅介護支援事業等と連携しながら、在宅介護に関する相談等への対応や必要な支援を行ったほか、あんしんバトンの更新などで要援護者世帯を訪問し、その状況把握に努めた。また、関係会議や研修会にも参加し、職員のスキルアップを図った。

※社協では横手、平鹿、雄物川、十文字、山内地域を担当。（その他地域は別法人で対応）

◆相談実績

担当	相談件数	相談経路(件数)	相談内容(件数) ※重複あり
横手	74	訪問(13)、電話(52)、来所(9)	介護相談(49)、福祉事業(6)、施設入所(2)、申請代行(10)、あんしんボタン(9)、認知症(8)、その他(16)
平鹿	155	訪問(15)、電話(80)、来所(60)	介護相談(67)、福祉事業(3)、医療・入院(6)、施設入所(1)、申請代行(8)、あんしんボタン(15)、認知症(6)、その他(73)
雄物川	108	訪問(26)、電話(32)、来所(50)	介護相談(90)、福祉事業(1)、医療・入院(5)、施設入所(2)、申請代行(16)、あんしんボタン(3)、認知症(13)、その他(10)
十文字	129	訪問(13)、電話(88)、来所(28)	介護相談(51)、福祉事業(59)、医療・入院(9)、施設入所(7)、申請代行(2)、あんしんボタン(5)、認知症(9)、消費生活(10)、その他(73)
山内	95	訪問(54)、電話(25)、来所(16)	介護相談(23)、福祉事業(28)、医療・入院(5)、施設入所(2)、申請代行(1)、あんしんボタン(16)、その他(20)
合計	561	○前年度実績…相談件数：604件	

◆他主催会議・研修会等への参加

事業・会議名	参加職員 延人数
横手市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会主催会議、横手市地域包括ケアシステム構築セミナー、東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会、県南地区介護支援専門員協会研修会	30

5. 自立者支援通所事業

1) ミニデイ事業

高齢者の生きがいづくりや介護予防等を目的に、各地域の会場で趣味活動や季節の行事、健康体操・講話などを行った。なお、利用対象者の制限があるため、年々新規利用者は少なくなっており、全体的に利用者数は減少傾向にある。また、市からの依頼によって実施した身体状況等の調査の結果、身体機能の低下が見られた方が多く、介護予防の取り組みの継続のほか、介助が必要な方などの情報を市に提供しながら対応を求めている。（開催回数は地域によって異なり、週1回が3カ所、週2回が1カ所、週5回が2カ所。なお、利用は1人週1回までとなっている）

◆利用実績

担当	日数	利用 実人数	利用 延人数	開催日/会場
横手	150	48	1,864	毎週火・水・木曜日/ホテルウェルネス横手路
増田	48	19	631	毎週木曜日/上畑温泉ゆ〜らく、上畑温泉さわらび、老人憩の家
平鹿	48	21	748	毎週木曜日/ときめき交流センターゆっふる、平鹿町ゆとり館
雄物川	230	79	2,366	毎週月～金曜日/交流センター雄川荘
大森	50	8	316	毎週火曜日/大森健康温泉、大森コミュニティセンター、おおもり温泉さくら荘
十文字	145	58	1,987	毎週火・水・金曜日/ときめき交流センターゆっふる、幸福会館
山内	243	91	3,492	毎週火～土曜日/山内ゆ〜らく館
大雄	97	35	1,366	毎週水・金曜日/大雄地域福祉センター、ゆとりおん大雄
合計	1,011	359	12,770	○前年度実績…開設日数：1,005日、利用実人数：394人、利用延人数：13,561人

6. 家族介護者交流事業

1) 家族介護者交流事業

在宅で介護されている方のリフレッシュ等を目的として、市内の居宅介護支援事業所の協力を得ながら、2日間、昼食交流会を行った。また、ボランティアの協力を得て新たにかいごカフェを開設し、様々な催し物で介護者の交流やリフレッシュを図った。なお、市より平成29年度をもって事業を廃止するとの通達があったが、事業の廃止に伴う影響や必要性などを踏まえ、かいごカフェのみ社協の独自事業として継続することとした。参加者が少ない状況にあるため、その対応を検討しながら活動の継続に努めたい。

◆かいごカフェの開催（新規事業）

回数	主な内容	参加者・対象者	参加者延人数
10	6～3月にY ² ぶらざを会場に下記の内容を中心とした集いの場を運営した。 ・介護体験者からの発表、折り紙創作活動、アンガーマネジメントの講話、園芸療法の講話と活動、在宅へアカットの実演、自宅で使える介護機器や福祉機器の紹介、自宅で簡単にできるストレッチと運動、寸劇：認知症の方への対応、語らいなど	参加者、講師、ボランティア	165

◆昼食交流会の開催

期日	主な内容	場所	参加者・対象者	参加者延人数
11月14日	リンパマッサージ、入浴、昼食交流、語らいなど	あいのの温泉鶴ヶ池荘	介護者、講師	23
11月18日	リンパマッサージ、入浴、昼食交流、語らいなど	あいのの温泉鶴ヶ池荘	介護者、講師	19

○前年度実績…開催回数：4回、参加者延人数：77人

7. 生活支援体制整備事業

1) 生活支援体制整備事業

地域の支えあい・たすけあい活動の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進等を目的に、市が主体となって設置する協議体の設置支援やその運営などを行った。（6月で全地域への協議体の設置が完了）アンケート調査の実施や座談会の開催、支えあいに関する啓発活動、居場所づくりの推進など取り組みも行われているが、協議体構成員からは具体的な目標や方向性が見えず、まだ何をしたらよいのかわからないとの声も多く聞かれている。今後も市と連携しながら事業への理解を求めていくと共に、地域住民が主体となった生活支援や介護予防の取り組みの充実を図っていきたい。

◆協議体の概要（平成30年3月末現在）

地域	名称	構成員数	主な取り組み
横手市	第1層生活支援協議体	14	第2層協議体への協力、地域の支えあい(居場所づくり)をテーマとした研修会の開催など
横手	よこて支えあいネット	15	めざす地域像について協議、社会資源や地域ニーズ等の発掘(地域のお宝探し)、地域の先駆的な取り組みの情報交換、周知用チラシによる広報啓発活動、関係者のネットワークづくり、集いの場づくりの推進及び活動の充実に向けた意見交換、平成30年度に向けた協議体活動計画の検討など
増田	支えあいますだねっと	11	地域課題の発掘と支援策の検討、集まる場所、居場所づくり、情報収集及び発信用マップづくりと活用方法の検討、座談会への参加、地域の活動やサークル団体等の情報収集及び広報活動の推進など
平鹿	ひらか支え愛ねっと	24	地域局情報紙による広報啓発活動、地域の支えあい活動の把握と見える化に向けた検討、座談会の開催に向けた検討、居場所づくりの推進
雄物川	おもの川支えあいネット	18	地域の共助の取り組みについての報告・情報交換、周知用チラシによる広報啓発活動、地域課題に対する地域の取り組みの把握、地域課題の解決に向けたグループワークの実施など

大 森	おおもり支えあい協議体	14	周知用チラシによる広報啓発活動、地域の活動や困りごとなどのアンケート調査の実施と分析・提言、災害に関する情報交換、各地区検討会及び説明会の開催など
十文字	まめ☆だすか ささえあいネット十文字	17	地元イベントでのPR活動及び地域の状況把握、地域の支えあい・助けあい意識啓発授業の実施、地域住民を対象とした研修会の開催など
山 内	さんない生活支えあいたい	15	地域局情報紙による広報啓発活動、地域の支えあい活動の把握と情報交換、小ネットワーク会議での情報収集、生活課題の解決に向けた取り組みの検討など
大 雄	大雄支えあいネット	18	周知用チラシによる広報啓発活動、小ネットワーク会議での情報収集、地域の活動や困りごとなどのアンケート調査の実施と分析・提言、地域の交流場などの情報交換など

◆協議体(会議)の開催

地域・階層	回数	事業名及び内容	参加者・対象者	参加者延人数
第1層	2	「第1層生活支援協議体」の開催 ・第2層協議体の進捗状況の確認や生活支援体制整備事業の進め方などを協議した。	構成員、市職員	26
横 手	11	第2層協議体「よこて支えあいネット」の開催 ・地域の社会資源や取り組みの発掘や課題の把握のための情報交換、周知用チラシの作成、地域のネットワークづくりに向けた協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	110
増 田	11	第2層協議体「支えあいますだねっと」の開催 ・地域の支えあい活動やサークル団体の情報及び地域課題の発掘のための情報交換、支えあいマップの活用、展開に向けた協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	83
平 鹿	9	第2層協議体「ひらか支え愛ねっと」の開催 ・地域の支えあい活動の現状把握のための情報交換、居場所づくりや広報活動の推進に向けた協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	126
雄物川	5	第2層協議体「おもの川支えあいネット」の開催 ・地域の共助の取り組みの把握のための情報交換、地域課題の解決に向けたグループワーク及び協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	71
大 森	5	第2層協議体「おおもり支えあい協議体」の開催 ・アンケート調査の実施に伴う集計や分析、各地区説明会の結果報告、協議体の周知に向けた協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	58
十文字	6	第2層協議体「まめ☆だすか ささえあいネット十文字」の開催 ・地元イベントでのPR活動や児童を対象とした意識啓発授業、地域住民を対象とした研修会の実施に向けた協議などを行った。	構成員、市職員など	47
山 内	10	第2層協議体「さんない生活支えあいたい」の開催 ・地域の支えあい活動や課題の把握のための情報交換、課題の解決に向けた地域への情報提供の方法等について協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	104

大 雄	11	第2層協議体「大雄支えあいネット」の開催 ・アンケート調査の実施に向けた検討と実施後の集計及び分析、地域の集いの場の現状に関する情報交換、周知用チラシの作成の協議などを行った。	生活支援コーディネーター、構成員、市職員など	129
-----	----	---	------------------------	-----

◆関係会議及び研修会の開催

期日	事業名及び内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
12月16日	横手市「地域で支えあうまちづくり研修会2017」の開催 ・市内の居場所や集いの場の事例発表や地域のつながり、居場所づくりなどをテーマとした講演を行った。	平鹿生涯学習センター	講師、協議体構成員、いきいきサロン世話人等、市職員など	120
3月15日	生活支援コーディネーター連絡会議の開催 ・関連研修等への参加報告や今後の地域づくり及び生活支援体制整備事業の方向性についての説明、第2層協議体の進捗状況の報告などを行った。	平鹿生涯学習センター	第1層構成員、第2層生活支援コーディネーター、市職員	31

◆他主催会議・研修会等への参加

会議・研修会名	参加職員 延人数
県生活支援コーディネーター養成研修、全国生活支援コーディネーター研究協議会／生活支援フォーラム、県生活支援コーディネーター情報交換会	7

【県社協受託事業】

1. 生活福祉資金貸付事務事業

1) 生活福祉資金貸付事務事業

自立相談支援事業等と連携しながら、資金貸付・免除申請及び他制度による対応や生活に関する助言などを行った。なお、たすけあい資金と同様に、延滞している借受者が多く、督促通知の送付や県社協職員と同行訪問等による償還指導を行った。また、本会より職員1名が生活福祉資金運営委員として委嘱され、県内の社協を通じて申請された資金貸付や免除等についての審査を行った。(運営委員会は毎月1回開催)

◆資金貸付実績

貸付 決定日	借受人 地域	貸付金額	資金種別	用途
6月5日	平 鹿	50,000円	緊急小口資金	初任給までの生活費
6月26日	増 田	861,758円	福祉資金／福祉費	住宅改修(トイレ改修)費用

○前年度実績…貸付件数：3件

◆支払免除

免除 承認日	借受人 地域	免除金額	資金種別	免除理由
6月5日	大 雄	360,599円	障害者更生資金／生業費	借受人の死亡、連帯保証人は収入が少なく償還不可

◆資金償還指導

指導回数	指導件数	償還指導方法
15	118	督促状等の送付、償還に関する変更手続き、借受人・連帯借受人・連帯保証人宅への訪問による償還指導

◆他主催会議・研修会等への参加

事業・会議名	参加職員 延人数
生活福祉資金運営委員会、生活福祉資金担当民生委員並びに市町村社協担当職員合同研修会	18

2. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

1) 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

判断能力の弱まってきた高齢者や知的・精神障がい者等を対象に、専門員（地域福祉課職員）や生活支援員、各社協職員等が福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行った。また、これまでは基幹的社協として湯沢市及び羽後町、東成瀬村を管轄してきたが、研修会を除き平成29年度からは当該市町村社協でそれぞれの利用者への支援を行うこととなった。そのため、各社協の担当者への引継ぎのほか、支援・対応方法等に関する助言・指導なども年間を通して行った。

◆相談・支援実績

相談件数	相談内容(件数)	支援回数	支援者別(支援回数)	地域別(支援回数)
448	問合せ(47)、初回相談(29)、相談援助件数(372)	359	支援員(346)、専門員(13)	横手(110)、増田(17)、平鹿(52)、雄物川(6)、大森(70)、十文字(75)、山内(17)、大雄(12)

○前年度実績…相談件数：353件、支援回数：553回

◆利用者ケア会議の開催

回数	内容	参加者・対象者	参加者 延人数
4	通年で利用者及び新規利用者等のケア会議を開催し、事業の説明や今後の支援方法の協議などを行った。	本人、親族、施設相談員、介護支援専門員、社協職員	12

◆県南地区生活支援員研修会

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
11月29日	横手市のほか、湯沢市や羽後町、東成瀬村の生活支援員や社協職員を対象に、本事業の説明及び確認や障がい者への支援をテーマとした講演などを行った。	Y ² ぷらざ	生活支援員、市町村社協職員	34

◆他主催会議・研修会等への参加

事業・会議名	参加職員 延人数
日常生活自立支援事業契約締結審査会、日常生活自立支援事業専門員研修会、市民後見人養成研修・事業説明会、市民後見人育成事業の取り組みセミナー、他主催利用者ケア会議、横手市成年後見支援センター運営検討委員会、権利擁護・虐待防止セミナー	22

【県社協モデル事業】

1. 子どもの貧困対策推進モデル事業（新規事業）

地域住民や関係機関・団体等による協議の場づくり並びに連携体制の構築を進め、低所得世帯等の子どもを対象とした学習支援のあり方を検討すると共に、住民主体による生活支援活動の育成及び支援を行うために、県社協のモデル指定を受けて事業を実施した。関係者との打ち合わせ会議や研修会などを経て、平成30年度からは有志による学習支援の取り組みを行う予定であり、今後も継続してその支援を行うこととしている。

◆学習支援の取り組みに向けた打ち合わせ会議等の開催

回数	内容	参加者・対象者	参加者 延人数
10	生活困窮者世帯や学校に登校できない子どもなどを対象とした学習支援の取り組みに向けて、活動希望者や関係機関との協議や意見交換などを行った。（平成30年度より学習支援の取り組みが行われる予定）	県南NPOセンター職員、学習支援活動者、市職員	18

◆学習支援の取り組みに向けた研修会の開催

期日	内容	場所	参加者・対象者	参加者 延人数
12月15日	学習支援の取り組みに向けた研修会を開催し、秋田市の先駆的な取り組みを学びながら、参加者で意見交換などを行った。	Y ² ぶらざ	学習支援活動者、元教員、ボランティア、主任児童委員、県南NPOセンター職員、市職員、県社協職員	9

【職員会議の開催】

社協事業の円滑な推進や活動の充実、また社協内連携の強化等を目的として、社協職員による会議や打ち合わせなどを随時行った。

1. 地域福祉担当者会議の開催

回数	内容	参加者 延人数
9	通年で担当者会議を8回開催し、平成29年度地域福祉事業の推進に向けた協議や確認のほか、事業の見直しや評価、検討などを行った。また、西部地区においては、各種事業の連携に向けた担当者会議を1回開催した。（計9回開催）	98

2. 社協職員キャラバン・メイト打ち合わせ会議の開催

回数	内容	参加職員 延人数
5	認知症サポーターを養成する講師「キャラバン・メイト」である社協職員が打ち合わせ会議などを開催し、社協職員の立場でできる地域貢献活動の実施に向けた協議などを行った。	57